2019年度事業報告

I 法人本部業務

1 本部の機能強化及び施設の円滑かつ効率的な運営支援

(1) コンプライアンスの徹底及びガバナンスの強化

中期経営計画の着実な実行を図るため、法人本部をはじめ各施設における重要取組課題の執行状況を的確に把握するため、上半期の達成状況と課題については9月の本部会議及び経営会議において、また、下半期については3月の本部会議及び経営会議において理事長に報告した。

また、「内部管理体制の基本方針」に則り、定期的な内部監察として、各施設における起案文書や出張命令簿の取扱い、ペーパーレス化への取組状況、ボランティアへの対応、超過勤務の管理、非常勤職員の採用・雇用管理、年休の強制取得への対応、小口現金の管理について調査し、業務が適正に遂行されているかを精査した。また、適正な文書管理を徹底するため、各施設において文書管理研修を行った。

(2) 信頼と協力を得るための情報発信

法人及び各施設の経営状況や事業内容等の情報を積極的に発信するため、年報(2018 年度報告)を発行した。

また、9~10月にかけて、理事・監事及び評議員を対象とした施設視察会を3回に分けて 実施した。毎回5~6名の方に参加いただき、施設内の視察とともに活発な意見交換が行わ れた。実際の施設運営を観ていただく良い機会となった。

(3) 業務効率の改善及び経費削減に向けた取組

2019年度から本部事務局においてコピー用紙を一括発注し、各施設への配付枚数を管理することによって、ペーパーレス化への取組みを推進した。

<施設視察会>







たっちほどがや

2 法人経営の健全化及び財務基盤の安定化

(1) 経理細則の施行

財務諸表の信頼性向上とともに均一で正確な経理処理を行うことを目的として、今後の 経営環境の変化や業務効率化の推進を想定した経理細則を制定施行した。

(2) 外部委託業務の取り込み

これまで税理士事務所へ委託していた消費税申告業務、法人税申告業務について、2019 年度の申告業務から法人職員が直接処理することとし、関連する会計処理の記録、情報の 分類等を月々確認できるよう業務の標準化を行った。

(3) 財務強化

将来的な財務リスクヘッジを目的として、財務状況の分析をもとにファクタリングスキームを調査研究した結果、会計処理も含め、必要時に導入可能であることが確認できた。 今後、経済情勢等の悪化に備え、資金調達方法に関して柔軟な対応方法を検討する。

3 質の高い人材の育成及び効率的な人事管理の推進

(1) 就業規則、その他各種規程等の改正

働き方改革関連法の施行にあたり、雇用形態に関わらない公平な待遇の確保と今後の多様な働き方の拡大に対応できるよう、厚生労働省版モデル就業規則等を参考に、就業規則、給与規程及び非常勤職員就業規則の全部改正、並びに年俸支給規程、賞与支給規程及び退職手当支給規程の新規制定等を行った。

(2) 人事考課制度、昇任昇給制度等の見直し

公平公正で職員にとってわかりやすい人事考課制度とするため、2019 年度の実施にあたっては考課シートを改善した。その一方で、制度自体の抜本的見直しを行い、昇給制度と連動した人事考課制度を改め、目標によるマネジメント(MBO)を活用した業務実績評価を導入し、賞与支給に反映する制度とした。

(3) 職員の労働時間管理の適正化

時間外労働の上限規制施行に対応するとともに業務運営の一層の効率化を進めるため、 内部監察の機会を活用して、超過勤務時間の縮減や出退勤時間及び勤務時間記録の適正化 の取組みを進めた。

(4) 既存の福利厚生事業の見直し及び新たな福利厚生事業の導入に向けた検討 新たな福利厚生制度として、職員の将来の生活設計を支援するため、10 月から企業型確 定拠出年金制度を導入した。また、住宅仲介大手と提携した職員のための賃貸住宅あっせ んサービスの開始や、クラブ活動助成制度の廃止など福利厚生事業の見直しを行った。

(5) 管理者、指導者研修の充実と強化

管理職のマネジメント力強化の一環として、課長級職員を対象に部下職員の定着・育成を主旨とする課長研修を2回連続講座として開催した。また、新任管理職や主任・副主任を対象とする考課者研修を実施した。

(6) 新たな人事管理システムの構築

現行システムに代わる新しい人事管理システムを選定・導入し、操作研修、システム基本設定、データ移行作業等を行い、2020年度の本格稼働に向け準備を進めた。

(7) 人材の確保・採用及び育成

4月1日付の職員採用後も、各施設の欠員補充や2020年度採用に向け、年間を通じて採用活動を継続した。

また、新採用職員に対しては、4月の合同オリエンテーション、外部専門講師による集合研修の他、入職半年経過後の10月には同じ講師によるフォローアップ研修を開催し、貴重

な人材の定着、育成を図った。

なお、2019年度中の職員の採用・退職の状況、及び2020年4月1日現在の職種別職員の状況は以下のとおり。

<2019 年度 職員の採用・退職の状況>

		採用	退職
常勤・嘱託	看護師	33 (13)	20
	生活支援員	26 (12)	23
	その他職種	30 (20)	22
	計	89 (45)	65
非常勤		67 (21)	70
合計		156 (66)	135

※は内数で 4/1 採用者

<職種別職員の状況 2020年4月1日現在>

職種	人数	職種	人数	職種	人数
看護師	184	臨床心理士	12	洗濯員	11
生活支援員	235	音楽療法士	1	清掃員	5
医師	61	管理栄養士	6	事務クラーク	6
歯科医師	11	栄養士	1	看護助手	17
薬剤師	5	福祉相談員	25	生活支援員補助	2
診療放射線技師	4	保育士	35	登録ヘルパー	14
臨床検査技師	4	児童指導員	11	調理員	1
理学療法士	24	事務員	58	歯科衛生士	4
作業療法士	15	運転員	19		
言語聴覚士	15	事務当直員	11	計	797

<新採用職員研修の様子>



Ⅱ 横浜医療福祉センター港南運営事業

開設 4 年目を迎え、運営が安定化してきており、棟の編成や長期入所者数などに変動はなかった。短期入所事業は 2018 年 2 月から医師の不足に伴い縮小しているが、回復に向けて非常勤医師の雇用や運用方法の検討を試行したが十分な実績をもたらすことができなかった。外来診療は、発達障害児が増えていることに対応し診療枠を拡大し診療件数も増加した。

5 棟目開棟に向けて、センター港南と横療の短期入所利用者を対象として実施したアンケート調査の結果をふまえ、児・者の定員や長期・短期入所の定員の見直しを行い、横浜市へ提案した。その後、こども青少年局(児童相談所を含む。)との意見交換を行った。

居住部門については、各職種における慢性的な人員不足によって日中活動を縮小した。 また、地域交流行事やボランティアの受け入れを拡充したが、新型コロナウイルス感染症 の影響により2月中旬から活動停止となっている。

各部署の実績は以下のとおりである。

1 「数値目標」に対する評価

事業名	目標値	実績	達成率
長期入所	117.6名/日	117.9名/日	100. 2%
短期入所	7.6名/日	5.9名/日	77.6%
入 院	1.0名/日	0.6名/日	60.0%
外来診療	95.0名/日	98.0名/日	103. 2%

2 資金収支差額の推移



9月から行政の指導により、短期入所における入院基本料の請求を中止したため減収となったが、人件費が抑えられたこともあり、収支差額は182,846千円となり予算を上回った。

3 センター全体の実績

(1) 長期・短期・入院利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	定数	3,600	3,720	3,600	3,720	3,720	3,600	3,720	3,600	3,720	3,720	3,480	3,720	43, 920	43,800	100.3%
長期	実績数	3,521	3,668	3, 513	3,642	3,634	3,543	3,688	3, 552	3,657	3,629	3, 428	3,682	43, 157	41, 286	104.5%
(120床)	1日平均	117. 4	118.3	117.1	117.5	117.2	118.1	119.0	118.4	118.0	117.1	118. 2	118.8	117.9	113. 1	104.2%
	占床率	97.8%	98.6%	97.6%	97.9%	97.7%	98.4%	99.1%	98.7%	98.3%	97.6%	98. 5%	99.0%	98.3%	94. 3%	104.2%
	定数	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	174	186	2, 196	2, 190	100.3%
短期	実績数	161	180	197	192	161	180	202	179	167	184	163	176	2, 142	3, 458	61.9%
(6+α床)	1日平均	5. 4	5.8	6.6	6. 2	5.2	6.0	6.5	6.0	5. 4	5.9	5.6	5.7	5.9	9. 5	62.1%
	占床率	89.4%	96.8%	109.4%	103.2%	86.6%	100.0%	108.6%	99.4%	89.8%	98.9%	93.7%	94.6%	97.5%	157.9%	61.7%
	定数	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	58	62	732	730	100.3%
入院	実績数	26	5	26	0	8	6	9	29	25	29	29	24	216	150	144.0%
(2床)	1日平均	0.9	0.2	0.9	0.0	0.3	0.2	0.3	1.0	0.8	0.9	1.0	0.8	0.6	0.4	150.0%
	占床率	43.3%	8.1%	43.3%	0.0%	12.9%	10.0%	14.5%	48.3%	40.3%	46.8%	50.0%	38.7%	29.5%	20.5%	143.9%
	定数	3,840	3,968	3,840	3,968	3,968	3,840	3,968	3,840	3,968	3,968	3,712	3,968	46,848	46,720	100.3%
総合計	実績数	3, 708	3,853	3, 736	3, 834	3,803	3, 729	3,899	3,760	3,849	3,842	3,620	3,882	45, 515	44, 926	101.3%
(128床)	1日平均	123.6	124.3	124.5	123.7	122.7	124.3	125.8	125.3	124. 2	123.9	124.8	125.2	124.4	123. 1	101.1%
	占床率	96.6%	97.1%	97.3%	96.6%	95.8%	97.1%	98.3%	97.9%	97.0%	96.8%	97.5%	97.8%	97.2%	96. 2%	101.0%

(2) 外来利用状況

外来・診療状況 (リハビリ、歯科含む。)

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
小児科・内科	543	548	533	621	513	521	529	631	637	559	490	554	6,679	6, 312	105.8%
耳鼻科	43	61	73	42	66	54	29	64	62	48	57	69	668	639	104.5%
リハビリテーション課	1,057	1, 100	1, 100	1,210	1,091	1, 059	1,069	1, 102	1, 117	1,082	977	1, 055	13, 019	13, 609	95. 7%
整形外科	37	31	40	27	23	28	33	15	27	37	39	35	372	403	92.3%
皮膚科	5	6	13	13	8	11	10	10	8	8	8	5	105	106	99.1%
精神科	22	24	19	29	29	22	28	27	27	30	31	28	316	152	207.9%
歯科	248	196	223	242	235	191	235	211	244	226	240	235	2,726	2,890	94.3%
短期外来(9月より)	0	0	0	0	0	85	116	148	115	164	144	139	911	0	-
外来者総数	1, 955	1,966	2,001	2, 184	1,965	1,971	2,049	2,208	2, 237	2, 154	1,986	2, 120	24, 796	24, 111	102.8%
1日平均	88. 9	93.6	95.3	95.0	89.3	94. 3	97.6	105.1	106.5	107.7	104.5	96. 4	98.0	95.3	102.8%

(3) 地域交流

①ボランティア受け入れ

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
新規登録人数	4	7	9	8	8	8	3	2	0	1	0	0	50	32	156.3%
活動回数	29	31	35	37	36	37	36	39	36	32	30	0	378	345	109.6%
活動延べ回数	142	136	168	155	140	190	168	203	154	150	97	0	1,703	1,646	103.5%





アロマボランティア「ブループラネット」

ボランティア交流会 (第二回)

ボランティア・地域交流担当者の配置によって、ボランティアの受入れや地域交流活動の促進を図り、夏季学生ボランティアやアロマセラピー団体などの新規登録につなげた。 また、年2回のボランティア交流会を実施して日頃の感謝を伝え、意見交換を行った。

②地域交流

実施日	行事内容	ボランティア団体、個人名	参加者
4月26日	人形劇	日産労連チャリティキャラバン	85
6月9日	ジャズピアノ	つちむら音楽工房	105
6月15日	バンド演奏	明朋高校 軽音楽部	55
6月16日	ピアノ・歌	プラチナ☆スターズ	120
7月7日	ピアノ弾き語り	三浦 由美子さん	90
7月17日	横浜美術館活動イベント	子どものアトリエ (アウトリーチ活動)	100
7月20日	バイオリン・リコーダー	駒澤 隆さん	50
8月15日	ユニットバンド	りよりず	55
8月	バイオリン・リコーダー	宮川 久美さん(感染症対策により中	
8月25日	ママさんバンド	フライングキャンディー	105
9月1日	バイオリン・ピアノ	N響 降旗 貴雄さん	140
9月8日	合唱団	歌で元気を届け隊	80
9月15日	吹奏楽団	湘南シンフォニックウインズ	80
10月4日	キャラクター訪問	東京ディズニーリゾートアンバサダー	92
10月5日	太鼓演奏	藤塚太鼓	(とちのき祭)
10月5日	キッズダンス	倉田組	(とちのき祭)
10月5日	バンド	シャープゼロ	(とちのき祭)
10月19日	パンクバンド	響心Sounds or Chestr A	74
10月27日	ピアノ	ゆうかピアノ教室	100
10月31日	ベリーダンス	chihoko vivi bellydance	63
11月2日	合唱団	栄少年少女合唱団	73
11月10日	吹奏楽団	港南台ミュージックダルモニー	125
11月17日	ミュージックベル	グラスアンドカリヨン	130
11月23日	ピアノ・フルート・声楽	横浜市民広間講演会	70
1月19日	太鼓演奏	藤塚太鼓	124





東京ディズニーリゾートアンバサダー訪問

横浜市民広間 (クラシックヨコハマ)

行事等の開催回数を 2 倍以上増やすことができた。地域のボランティアによる活動を中心に入所者が楽しみ、地域住民との交流の機会を提供していく。

4 各部署の報告

(1) 診療部門

外来診療は、発達障害児の受診増加に対応して非常勤医師の診療枠を増したことにより、 診療件数の増加に繋がった。2月下旬以降、新型コロナウイルス感染症対策として電話で の再診を積極的に活用した。

長期入所者の医療ケア度が増しており、人工呼吸器を導入するケースが 4 件あった。また、関係医療機関への受診や入院の機会も多いため、これらとの緊密な連携を図っている。

(2) 診療支援部門

①リハビリテーション課

ア療法実績

(件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	理学療法	608	654	627	689	623	635	627	632	633	663	585	659	7,635	5, 717	133.5%
外来	作業療法	532	507	498	567	502	485	534	522	538	485	423	502	6,095	4,877	125.0%
717	言語聴覚療法	362	362	364	418	360	345	382	368	404	375	369	402	4,511	4, 210	107.1%
	臨床心理	89	116	136	133	116	153	120	135	132	155	123	121	1,529	652	234.5%
	理学療法	308	463	473	412	277	256	231	283	225	248	207	204	3, 587	2, 478	144.8%
入所	作業療法	47	65	78	64	37	46	55	54	49	37	25	26	583	781	74.6%
N//	言語聴覚療法	95	108	88	111	55	74	80	82	66	57	66	66	948	893	106. 2%
	臨床心理	41	63	62	76	64	66	23	20	26	22	24	12	499	198	252.0%
	理学療法	916	1, 117	1,100	1, 101	900	891	858	915	858	911	792	863	11, 222	8, 195	136.9%
	作業療法	579	572	576	631	539	531	589	576	587	522	448	528	6,678	5, 658	118.0%
合計	言語聴覚療法	457	470	452	529	415	419	462	450	470	432	435	468	5, 459	5, 103	107.0%
	臨床心理	130	179	198	209	180	219	143	155	158	177	147	133	2,028	850	238.6%
	総合計	2,082	2,338	2,326	2,470	2,034	2,060	2,052	2,096	2,073	2,042	1,822	1,992	25, 387	19,806	128. 2%
	1日平均件数	99. 1	111.4	110.7	107.4	92.3	103.2	102.6	104.8	103.6	102.1	91.1	99.6	102.3	82.5	124.0%

イ 外来新規患者数

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
理学療法	17	16	26	11	12	14	2	4	5	12	4	12	135	152	88.8%
作業療法	19	11	13	12	10	10	4	10	15	7	9	15	135	198	68.2%
言語聴覚療法	12	16	12	11	9	8	9	9	15	7	12	6	126	178	70.8%
臨床心理	14	16	6	15	7	6	9	11	8	6	3	9	110	156	70.5%
合計	62	59	57	49	38	38	24	34	43	32	28	42	506	684	74.0%

ウ スタッフの派遣

- ・理学療法士 たっちいずみの(放課後ディ) 26回
- ・理学療法士 横療はみんぐ(放課後ディ) 19回
- ・理学療法士 そよかぜ 14回
- ・理学療法士 朋 23回
- ・言語聴覚士、臨床心理士 学校訪問 5回

工 職員数

・理学療法士 常勤 9名 非勤勤1名 3月より産休1名

・作業療法士 常勤 6名 1月より産休1名

・言語聴覚士 常勤 5名

・臨床心理士 常勤 3名 非常勤1名 10月より産休1名

産休職員の代替要員が確保できていない状況にあるが、実績件数は前年度比 124.0%となっている。開設4年目になり、新規患者数の増加割合は落ち着いてきた感がある。

②薬剤課

ア 調剤院内処方

	I	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	処方箋枚数	471	2	2	1	2	1	2	0	0	2	0	0	19	20	60.0%
小児科	処方件数	0	3	6	2	5	1	3	0	0	3	0	0	23	33	69. 7%
	調剤数	0	3	7	3	5	2	3	0	0	3	0	0	26	34	76.5%
	処方箋枚数	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	4	20	20.0%
神経小児科	処方件数	0	0	2	0	4	0	0	0	0	0	1	0	7	39	17.9%
	調剤数	0	0	2	0	6	0	0	0	0	0	1	0	9	39	23.1%
	処方箋枚数	0	1	0	1	1	2	0	1	0	1	0	2	9	12	75.0%
耳鼻咽喉科	処方件数	0	2	0	2	2	3	0	2	0	2	0	4	17	20	85.0%
	調剤数	0	2	0	2	2	3	0	2	0	2	0	4	17	24	70.8%
	処方箋枚数	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	4	5	80.0%
内科	処方件数	1	0	0	3	0	0	1	0	2	0	0	0	7	5	140.0%
	調剤数	1	0	0	3	0	0	1	0	2	0	0	0	7	5	140.0%
	処方箋枚数	1	3	3	2	2	0	1	2	2	2	1	4	23	17	135.3%
神経内科	処方件数	1	5	7	4	5	0	1	2	5	4	3	4	41	31	132.3%
	調剤数	1	6	8	4	6	0	1	2	5	4	3	4	44	40	110.0%
	処方箋枚数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	33.3%
歯科	処方件数	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	40.0%
	調剤数	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	40.0%
	処方箋枚数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	_	
精神科	処方件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1		
	調剤数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	_	_
	処方箋枚数	0	2	0	2	2	0	0	2	1	2	1	0	12	36	33.3%
救急外来	処方件数	0	2	0	8	7	0	0	6	1	4	1	0	29	70	41.4%
	調剤数	0	2	0	9	10	0	0	7	1	5	1	0	35	83	42.2%

入所 (件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	処方箋枚数	328	296	369	352	385	233	225	305	344	246	305	329	3, 717	3, 700	100.5%
1E棟	処方件数	1,091	1, 201	1,507	1,087	1,600	548	764	933	1, 264	897	1, 119	1, 115	13, 126	12, 394	105.9%
	調剤数	1,627	1,827	2, 228	1,637	2,418	705	1,064	1, 414	1,909	1,316	1,696	1,639	19, 480	18, 153	107. 3%
	処方箋枚数	283	285	314	336	392	261	283	324	358	304	345	406	3, 891	3, 483	111.7%
2E棟	処方件数	698	1,084	1,211	1, 136	1,383	731	936	1, 100	812	836	1,070	1,303	12, 300	12, 953	95.0%
	調剤数	880	1, 465	1,620	1,529	1,825	930	1,221	1, 479	967	1,075	1,380	1,714	16, 085	17, 963	89. 5%
	処方箋枚数	354	396	406	376	450	262	317	399	462	310	337	336	4, 405	3, 245	135. 7%
2W棟	処方件数	918	1,543	1,529	1,388	1,793	726	866	1, 183	1,350	952	1, 116	1, 176	14, 540	9, 555	152. 2%
	調剤数	1,280	2, 276	2, 180	1,995	2,636	912	1, 150	1,675	1,888	1, 327	1,556	1,674	20, 549	17, 963	114. 4%
	処方箋枚数	274	385	349	370	342	360	292	409	415	311	277	400	4, 184	3, 245	128.9%
3E棟	処方件数	644	1, 273	1, 158	1,043	997	1, 146	787	1, 295	1,006	925	751	1, 211	12, 236	9, 555	128. 1%
	調剤数	948	2,007	1,766	1,520	1,466	1,694	1, 166	1,876	1,440	1,346	1,051	1,799	18,079	14, 499	124.7%

イ 注射院内処方 (件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	処方箋枚数	93	101	79	127	28	76	122	70	83	74	121	46	1,020	1,056	96.6%
1E棟	処方件数	283	301	199	293	63	272	333	183	265	198	338	131	2,859	2, 728	104.8%
	調剤数	406	479	306	452	92	424	507	259	390	279	469	179	4, 242	4,099	103.5%
	処方箋枚数	13	29	44	69	20	18	71	84	28	48	16	5	445	588	75. 7%
2E棟	処方件数	26	68	83	171	38	51	135	235	91	158	37	7	1,100	1, 437	76.5%
	調剤数	31	97	103	238	50	73	182	348	134	235	53	7	1,551	2,041	76.0%
	処方箋枚数	56	40	33	24	15	19	74	126	24	25	53	47	536	577	92. 9%
2W棟	処方件数	100	90	73	43	23	55	135	345	69	55	109	107	1, 204	1, 187	101.4%
	調剤数	126	126	99	57	28	80	179	511	97	75	149	126	1,653	1,651	100.1%
	処方箋枚数	16	20	55	78	36	17	82	18	31	27	17	37	434	333	130.3%
3E棟	処方件数	19	20	120	161	76	25	143	25	90	39	37	56	811	687	118.0%
	調剤数	21	20	167	208	100	25	188	25	126	52	54	78	1,064	937	113.6%

職員は、主に薬剤師(常勤2名、非常勤1名)と薬剤事務員(非常勤1名)

常勤の薬剤師1名が6月に横療へ異動し、7~9月は非常勤1名の雇用によって対応した。 入所者の調剤業務については、前年度と比較して増加傾向にある。今後、欠員の補充に 合わせ短期入所者の持参薬管理等も検討していく。

③検査課

ア 院内検査

外来 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
CRP	9	10	4	6	9	5	3	5	7	12	4	4	78	92	84.8%
血算	46	45	32	31	29	36	29	35	28	30	24	38	403	424	95.0%
電解質	42	32	21	22	24	29	23	28	20	24	21	30	316	326	96. 9%
血中薬物濃度	38	30	22	13	16	25	18	21	16	12	17	25	253	247	102.4%
血液ガス分析	5	6	3	2	6	4	1	3	2	5	3	2	42	36	116. 7%
尿定性	21	18	13	14	13	13	14	12	11	5	13	23	170	170	100.0%
尿沈渣	20	13	8	12	12	13	13	12	10	4	12	21	150	146	102.7%
迅速検査	9	4	4	4	11	8	1	11	9	11	4	2	78	134	58. 2%
肝炎ウイルス検査	0	9	3	0	18	9	0	0	3	0	0	0	42	23	182.6%
心電図	2	3	2	1	1	0	2	3	2	3	1	0	20	31	64.5%
心電図+CVRR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.0%
脳波 (港南実施分)	13	10	6	15	12	11	6	10	7	8	12	15	125	137	91.2%
脳波 (あおば実施分)	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	4	3	133. 3%
聴力検査	0	0	2	0	3	3	0	0	2	0	0	0	10	13	76. 9%
超音波検査	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	_
合計	205	182	121	121	155	156	110	140	117	114	112	160	1,693	1, 784	94. 90%

入院・入所 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
CRP	50	64	74	87	34	59	82	86	57	66	67	58	784	953	82. 3%
血算	54	67	80	95	40	64	91	91	59	68	71	61	841	988	85. 1%
電解質	47	63	71	82	36	54	82	70	47	65	65	58	740	709	104.4%
血中薬物濃度	26	31	39	49	35	28	33	45	24	23	24	28	385	406	94.8%
血液ガス分析	34	50	50	58	23	36	53	45	27	26	43	31	476	592	80.4%
尿定性	20	37	39	35	29	31	40	43	23	21	18	25	361	306	118.0%
尿沈渣	12	31	30	29	23	30	37	39	21	20	17	25	314	287	109.4%
迅速検査	26	46	29	44	31	19	55	68	24	46	36	27	451	691	65.3%
肝炎ウイルス検査	1	2	0	1	0	0	2	2	1	1	0	0	10	55	18. 2%
心電図	3	9	8	9	6	5	13	7	8	5	6	2	81	69	117.4%
心電図+CVRR	0	3	1	0	3	1	1	1	1	0	0	0	11	22	50.0%
脳波	1	6	6	1	5	2	5	3	0	2	6	6	43	22	195.5%
聴力検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
超音波検査	0	1	2	3	3	3	3	7	3	3	4	1	33	0	-
神経伝導速度測定	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	-
合計	274	410	429	493	268	333	497	508	295	346	357	322	4,532	5, 100	88, 86%

イ 外注検査

外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
生化学・免疫他	955	788	604	576	573	746	643	746	594	633	496	710	8,064	7,635	105.6%
細菌培養	2	5	4	3	4	1	2	2	2	1	1	1	28	36	77.8%
病理・細胞診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
合計	957	793	608	579	577	747	645	748	596	634	497	711	8, 092	7,671	105. 49%

(件)

入院・入所 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
生化学・免疫他	885	1151	1302	1559	617	906	1486	1199	821	999	1215	885	13025	12,866	101. 2%
細菌培養	30	56	40	64	36	44	56	51	28	38	31	33	507	604	83.9%
病理・細胞診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	915	1, 207	1,342	1,623	653	950	1,542	1, 250	849	1,037	1,246	918	13, 532	13, 470	100.46%

臨床検査技師2名(常勤2名)

④放射線課

外来 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
СТ	1	2	1	4	3	0	0	1	3	0	1	2	18	27	66.7%
一般撮影	42	54	50	43	48	45	30	33	34	52	46	29	506	559	90.5%
ポータブル撮影	3	0	1	0	1	1	0	0	0	2	0	0	8	11	72.7%
透視検査	0	0	3	2	8	5	0	4	1	2	0	3	28	10	280.0%
超音波検査(BTX)	32	30	29	34	22	27	23	26	30	29	27	36	345	361	95.6%
画像ファイル	9	9	16	13	13	6	10	7	6	11	6	5	111	93	119.4%
歯科デンタル	22	17	14	21	17	11	19	21	15	11	11	14	193	210	91.9%
合計	109	112	114	117	112	95	82	92	89	107	91	89	1, 209	1, 271	95.1%

入院 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
СТ	20	18	20	23	20	10	21	26	19	31	23	12	243	249	97.6%
一般撮影	16	20	17	33	24	8	27	15	21	26	25	12	244	208	117.3%
ポータブル撮影	37	50	58	56	34	33	52	62	49	57	60	49	597	756	79.0%
透視検査	7	9	11	22	8	13	19	12	20	17	18	11	167	112	149.1%
超音波検査(BTX)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	43	7.0%
画像ファイル	5	8	6	3	2	7	3	9	10	7	7	1	68	66	103.0%
歯科デンタル	2	5	3	5	5	1	1	0	0	4	2	0	28	66	42.4%
合計	89	111	115	142	93	72	123	124	119	142	135	85	1350	1500	90.0%

放射線技師2名(常勤2名) 5月に欠員補充として常勤1名を雇用した。

⑤栄養課

ア 入所食数実績

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
経口食	4,278	4,092	4, 127	4, 307	4, 361	4, 131	3,990	3, 893	4,006	4,049	3, 701	4, 132	49, 067	48, 716	100.72%
胃瘻食朝	871	930	884	882	900	906	937	877	942	948	920	988	10, 985	9, 439	116.38%
胃瘻食昼	1,297	1,401	1,321	1, 290	1, 323	1,296	1,370	1, 305	1, 426	1,391	1,371	1,436	16, 227	14, 892	108.96%
胃瘻食夕	1,073	1, 135	1,060	1,067	1,099	1,063	1,140	1, 106	1, 152	1, 133	1, 148	1, 266	13, 442	11940	112.58%
経管栄養食	11,741	12, 588	12,084	12,603	12, 557	12, 150	12,895	12, 276	12, 357	12, 244	11,841	12, 725	148, 061	141975	104. 29%
日中一時支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	-
嚥下外来食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
合計	19, 260	20, 146	19,476	20, 149	20, 240	19,546	20, 332	19, 457	19,883	19, 765	18, 981	20, 547	237, 782	226, 989	104, 75%

イ 栄養指導 (件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
nm :##	加算	1	0	1	0	1	0	2	0	2	3	0	1	11	9	122. 22%
肥満	非加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	-
低栄養	加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ı
似木食	非加算	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-
摂食嚥下障害	加算	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5	20.00%
校及無下障舌	非加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ı
合計	加算	1	0	1	0	1	0	3	0	2	3	0	1	12	14	85.71%
口目	非加算	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	11.11%

管理栄養士2名(常勤2名) 4月に1名退職し7月に雇用があるまで1名体制となった。そのため栄養指導等の体制が整えられなかった。

(3) 居住支援部門

①長期入所利用状況

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
新規入所受入れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	-
1E棟	717	735	705	734	729	703	743	697	727	724	693	744	8,651	8, 383	103.2%
2E棟	937	980	929	955	950	936	975	950	973	977	899	961	11, 422	11,090	103.0%
2W棟	955	984	959	963	981	959	992	957	980	961	917	992	11,600	10,861	106.8%
3E棟	912	969	920	990	974	945	978	948	977	967	919	985	11, 484	10, 952	104.9%
小計	3, 521	3,668	3, 513	3,642	3,634	3, 543	3,688	3, 552	3,657	3,629	3, 428	3,682	43, 157	41, 286	104.5%
1日平均(日/床)	117.4	118.3	117.1	117.5	117.2	118. 1	119.0	118.4	118.0	117.1	118. 2	118.8	117.9	113. 1	104. 2%

大幅な変動がなく推移した。長期的な入院等もあるが、2月以降新型コロナウイルス感染症の発生により自宅外泊等が減少したため、利用件数は若干増加した。

②日中活動

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
実施回数(回)	41	48	55	45	48	65	57	64	56	56	50	31	616	780	78.9%
参加人数(人)延べ	243	294	307	264	297	381	366	375	375	336	296	176	3, 710	4, 055	91.6%

【活動内容】 ボーリング・ミュージックケア・映画・WII・ボランティア活動(ピアノ・バイオリンなど)・リラクゼーション・創作(くるみボタンなど)







スヌーズレンで活動

職員の欠員により、利用者1人の活動回数は2~3回/月程度となった。2月以降は棟の 欠員が増え応援体制を講じたため、さらに回数が減少した。

(4) 在宅支援部門

①短期入所調整業務

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
申込件数	46	40	50	56	50	34	44	45	42	24	33	28	492	480	102.5%
利用件数	14	15	19	16	18	18	20	22	23	25	25	30	245	427	57.4%
対応不可※	30	26	32	34	34	19	25	27	18	3	5	0	253	54	468.5%

※対応不可とは満床等の理由により入所対応ができなかった件数

②医療福祉相談室

相談調整業務

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受診相談	83	75	107	128	102	136	100	105	93	103	102	95	1, 229
関係機関調整	128	144	142	190	106	145	161	136	123	141	153	99	1,668
一般相談	51	57	81	41	73	56	60	14	90	21	54	11	609
短期入所・相談調整	133	141	183	156	121	121	151	142	113	163	183	172	1,779
計画相談支援・相談調整	4	7	8	35	44	28	20	34	30	44	56	41	351
合計	399	424	521	550	446	486	492	431	449	472	548	418	5, 636

計画相談業務

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
申込件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	=
立案数	0	2	3	3	8	7	0	0	1	0	1	4	29	49	59. 2%
モニタリング数	2	1	1	2	2	4	5	8	1	6	7	5	44	31	141. 9%
合計	2	3	4	5	10	11	5	8	2	6	8	9	73	115	63. 5%

③公開講座(とちのき講座)

	公開日	テーマ	講師	参加人数
第1回	2019/8/9	横浜医療福祉センター港南が提供で きるサービスについて	横浜医療福祉センター港南 医療福祉相談室 相談員	24
第2回	2019/9/20	成年後見制度の理解に向けて(入門 編)	横浜生活あんしんセンター 講師	45
第3回	2019/11/27	感染に関する基礎知識と予防方法に ついて	横浜医療福祉センター港南 医師	28
第4回	2020/3/27	アロママッサージの方法と親子の触 れ合い	横浜医療福祉センター港南 理学療法士	※COVID- 19対応の ため中止

短期入所調整業務は、医師をはじめとして職員の欠員により十分な体制が確保できず 対応不可件数が増加した。

相談調整業務は、今回より実務レベルでの件数把握とし差異が生じるため前年度比は 表示していません。

(5) 安全管理部門

インシデント・アクシデント件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年上期計	前年比
	0	8	11	10	4	9	5	5	10	8	7	5	6	88	124	71.0%
	1	34	30	29	27	28	10	10	27	15	31	21	16	278	365	76. 2%
レ	2	18	25	7	23	19	18	18	19	9	21	16	19	212	368	57.6%
ベ	3-a	3	1	1	6	2	0	0	1	0	2	2	1	19	31	61.3%
ル	3-b	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	3	3	100.0%
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

3-b事例 3件(7月右脛骨上端骨折、8月左外踝骨折、11月左外踝骨折)

(6) 管理部門

管理課

職員採用状況

(名)

	職種	医師	看護師	生活支援員	管理栄養士	理学療法士	作業療法士	臨床心理士	合計
	採用者	3	16	12	2	2	0	2	37
Ī	退職者	2	7	13	1	0	0	0	23

職種によって恒常的な欠員が発生しているほか、職員の産休・育休等の代替要員が十分に確保できていない状況にある。

働き方改革による年次有給休暇の取得や労働時間管理(超過勤務)の適正化などに取り組んだ。

Ⅲ 横浜療育医療センター運営事業

当センターは、在宅支援と居住支援(長期入所)を事業の2本柱としており、在宅支援では短期入所、生活介護(通所)、放課後等デイサービスはみんぐ、ヘルパーステーションまいは一とで目標値を上回る実績を挙げたほか、訪問看護え一るは目標値の88%となっているが、訪問件数は前年度比130%の大幅な伸びを示しており、すべての在宅支援事業で良好な実績を残すことができた。居住支援では長期入所者の高齢化や合併症の進行により看取りの方が徐々に増えており、新たな入所者が決まるまでの間、空床となることによって占床率が低下した。また、合併症の重症化により急性期病院に転院する事例が増え、当院での入院数は減る傾向にあった。

職員、特に生活支援員の大幅な欠員が続いたため、日中活動室は減員せざるを得なくなったが、療養介護利用者の生活の依り所のひとつとして、新型コロナウイルス感染症流行時も様々な対策を工夫し、事業の継続に努めた。

外来診療では、重症児者の訪問診療医の併用が増えて患者数は減少傾向にあるが、発達障害児の受診は継続的に増加している。それに対応してリハビリテーションも前年度を上回る件数となり、音楽療法も再開できた。外来部門全体では、目標値には届かなかったものの前年度を上回る実績となった。

看護師、生活支援員については人員不足が深刻であり、目標としていた B 棟の 10:1 看護基準化は達成できず、また 2 月頃からは新型コロナウイルス感染症流行のために利用制限、行動制限が強化され、業務縮小を余儀なくされたが、職員一人ひとりが自分の役割を十分に理解し、誠実に職務に取り組んだことが本年度の良好な業績につながった。

1 「数値目標」に対する評価

事業名	目標値	実績	達成率
長期入所	87名/日	85.4名/日	98.2%
短期入所	15名/日	15.9名/日	106.0%
入院	3名/日	1.4名/日	46.1%
外来診療	87名/日	83.1名/日	95.5%
生活介護	18名/日	18.3名/日	101.7%
訪問看護	160件/月	141名/日	88.1%
放課後等デイサービス	3名/日	3.3名/日	110.0%
病児保育室あさひ	3名/日	3.1名/日	103.3%
ヘルハ゜ーステーションまいはーと	600件/月	626件/月	104.3%
保育室ひかり	※18名/日	17名/日	94.4%

※毎月の契約数

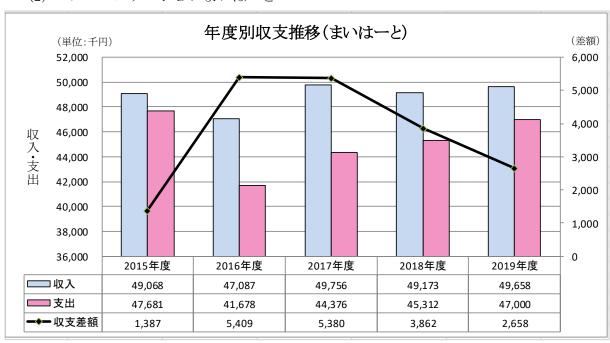
2 資金収支差額の推移

(1) 横浜療育医療センター



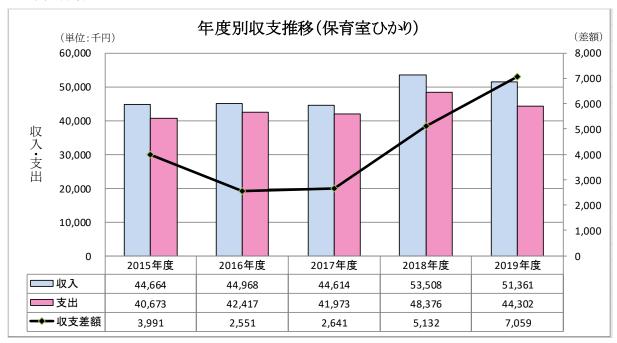
2019年9月より行政からの指導により短期入所の入院基本料の請求を中止したため、入院診療収入が減少したが、人件費を抑えられたこともあり、収支差額は86,852千円となった。

(2) ヘルパーステーションまいはーと



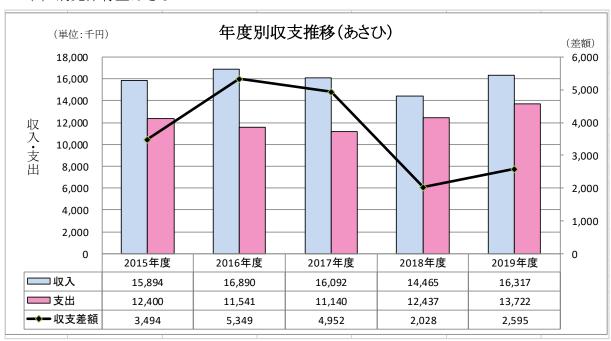
収入は前年度比で微増となったが、常勤職員の増員により人件費が増え、収支差額は 2,658 千円となった。

(3) 保育室ひかり



2018年度に小規模保育事業 B 型から A 型に移行したことから基本単価が増えて収入増となった一方、2019年度途中から管理職の異動により人件費が減となったことから収支が上向いてきた。

(4) 病児保育室あさひ



2018年度と比較し利用者数が23%増え、収入も増えたが、2月からの新型コロナウイルスの影響で自粛する利用者が増えたため、収支差額は微増の2,595千円となった。

3 センター全体の実績

(1) 長期·短期入所利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	定数	2,610	2,697	2,610	2, 697	2, 697	2,610	2,697	2,610	2,697	2,697	2, 523	2,697	31, 842	31, 755	100.3%
長期	実績数	2,602	2,697	2,601	2,666	2, 675	2, 574	2,633	2, 511	2,604	2, 591	2, 465	2,634	31, 253	31, 166	100.3%
87床	1日の平均	86. 7	87.0	86.7	86.0	86.3	85.8	87.8	83.7	86.8	86.4	82. 2	87.8	85.6	85.4	
	占床率	99. 7%	100.0%	99. 7%	98. 9%	99. 2%	98.6%	97.6%	96. 2%	96.6%	96.1%	97. 7%	97. 7%	98. 2%	98.1%	
	定数	450	465	450	465	465	450	465	450	465	465	435	465	5, 490	5, 475	100.3%
短期	実績数	537	523	501	509	502	464	480	489	493	435	434	450	5, 817	6, 124	95.0%
15床	1日の平均	17.9	16.9	16.7	16.4	16.2	15.5	16.0	16.3	16. 4	14.5	14. 5	15.0	15.9	16.8	
	占床率	119.3%	112.5%	111.3%	109.5%	108.0%	103.1%	103.2%	108.7%	106.0%	93.5%	99.8%	96.8%	106.0%	111.9%	
	定数	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	87	93	1,098	1,095	100.3%
入院	実績数	32	8	35	90	66	40	56	56	33	30	42	18	506	373	135. 7%
3床	1日の平均	1.1	0.3	1.2	2.9	2.1	1.3	1.9	1.9	1.1	1.0	1.4	0.6	1.4	1.0	
	占床率	35.6%	8.6%	38.9%	96.8%	71.0%	44.4%	60.2%	62.2%	35. 5%	32.3%	48.3%	19.4%	46.1%	34.1%	
	定数	3, 150	3, 255	3, 150	3, 255	3, 255	3, 150	3, 255	3, 150	3, 255	3, 255	3, 045	3, 255	38, 430	38, 325	100.3%
合計 105	実績数	3, 171	3, 228	3, 137	3, 265	3, 243	3,078	3, 169	3, 056	3, 130	3,056	2, 941	3, 102	37, 576	37, 663	99.8%
床	1日の平均	105.7	104.1	104.6	105.3	104.6	102.6	105.6	101.9	104.3	101.9	98. 0	103.4	102.9	103. 2	
- 11	占床率	100.7%	99. 2%	99.6%	100.3%	99.6%	97. 7%	97.4%	97.0%	96. 2%	93.9%	96.6%	95.3%	97.8%	98.3%	

(2) 外来利用状況

外来・診療状況 (リハビリ、歯科含む。)

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
小児科・内科	749	688	684	790	715	715	709	765	728	670	600	682	8, 495	7, 897	107.6%
耳鼻科	53	44	49	55	39	41	37	50	53	41	53	57	572	598	95. 7%
リハビリテーション課	812	762	754	833	787	692	719	714	770	711	615	719	8,888	8, 522	104.3%
整形外科	14	3	13	7	14	15	23	16	14	16	13	15	163	211	77. 3%
皮膚科	17	14	12	8	19	9	17	18	9	12	7	13	155	126	123.0%
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
歯科	106	143	194	185	125	96	159	159	183	162	185	141	1,838	1, 703	107. 9%
外来者総数	1, 751	1,654	1,706	1,878	1, 699	1, 568	1,664	1, 722	1, 757	1,612	1, 473	1,627	20, 111	19,057	105.5%
1日平均	83.4	82.7	85.3	85.4	80.9	82.5	79. 2	86. 1	87. 9	84. 8	81.8	77. 5	83. 1		106.4%
1日平均(前年度)	76. 3	76.6	73.0	77.2	73. 3	77.3	79.0	78.0	83. 3	81.6	81. 9	81. 2	78. 1		

(3) 地域交流

ボランティア受け入れ

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
活動回数	20	23	25	25	24	26	26	31	28	23	19	1	271	257	105.4%
活動延べ回数	71	81	83	73	77	80	76	95	77	59	58	1	831	812	102.3%

4 各部署の報告

(1) 診療部門

①外来診療

外来診療は、受診者が概ね80名以上/日となった。重症心身障害の利用者は年々重症化し、訪問診療を併用される方が増えている。一方で発達障害の方の受診が増加しており、リハ課・相談室・外来看護師と連携して診療にあたっている。3月に入り、新型コロナウイルス感染症の影響で受診者は減少した。電話再診・検診の延期・感染リスクの高い検査

の中止などの対応を行っている。

リハビリテーション課は、産休を取得している職員が多く、件数は若干増え前年度比 104%となった。また、4月より休診中であった音楽療法を10月より再開した。

②入所・入院・通所

長期入所者は平均年齢が年度当初で48歳(50歳台24名、60歳台10名、70歳台2名) と高齢化が進んでいる。それに伴い、合併症の併発・悪化や悪性腫瘍などの発症が増加し、 他院への受診・入院も年々増加している。今年度は6名の長期入所者が逝去された。原因 は悪性腫瘍・関連疾患3名、慢性呼吸不全の増悪1名、慢性腎不全の増悪2名であった。

短期入所者は、従来からの重症者に加えて、医療ケアを必要とするため他施設を利用できないが自ら移動できる方も増えるなど、多様な利用者への対応が求められている。

入院は、職員の欠員や病床(部屋)の問題のため、重症者や感染症罹患者の受け入れが 困難な状況であった。重症化・高齢化等のため、他院へ入院をお願いする例が増えている が、入院先を探すのが困難なことが多く、地域の病院との連携は今後の課題である。

通所は、他施設には通所が困難な医療ケアの多い重症の利用者がほとんどとなった。スタッフと共に行う健康チェックや排痰ケアなどが重要であり、主治医への報告や訪問看護との連携を行っている。

(2) 診療支援部門

①リハビリテーション課

ア. 療法実績

(件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	理学療法	465	414	468	513	450	443	484	515	473	439	407	501	5, 572	5, 865	95.0%
	作業療法	288	253	241	278	280	212	294	293	310	303	252	296	3, 300	3, 487	94.6%
外来	言語聴覚療法	235	256	225	254	258	192	264	254	283	269	243	300	3,033	3, 229	93. 9%
	臨床心理	67	66	74	71	73	93	98	80	97	99	78	104	1,000	1,058	94. 5%
	音楽療法	0	0	0	0	0	0	4	5	2	2	3	1	17		
	理学療法	62	104	136	110	111	97	109	79	67	62	47	45	1,029	1,064	96. 7%
	作業療法	26	27	84	102	19	22	19	13	11	12	18	0	353	258	136.8%
入所	言語聴覚療法	32	33	31	27	17	20	17	11	11	15	16	5	235	246	95.5%
	臨床心理	36	49	40	36	45	29	35	33	47	34	28	30	442	457	96. 7%
	音楽療法	0	0	0	0	0	0	6	9	6	5	6	1	33		
	理学療法	527	518	604	623	561	540	593	594	540	501	454	546	6,601	6, 929	95.3%
	作業療法	314	280	325	380	299	234	313	306	321	315	270	296	3,653	3, 745	97.5%
合計	言語聴覚療法	267	289	256	281	275	212	281	265	294	284	259	305	3, 268	3, 475	94.0%
	臨床心理	103	115	114	107	118	122	133	113	144	133	106	134	1,442	1,515	95. 2%
	音楽療法	0	0	0	0	0	0	10	14	8	7	9	2	50		
	総合計	1,211	1, 202	1, 299	1, 391	1, 253	1, 108	1,330	1, 292	1, 307	1,240	1,098	1,283	15,014	15,664	95.9%
	1日平均件数	57.7	60.1	61.8	60.4	56.7	55.4	62.8	63. 9	64. 9	64. 9	51.9	61.0	60.3	64. 7	93. 2%

※10月より音楽療法を再開

イ. 外来新規患者数

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
理学療法	15	10	5	5	4	4	3	4	6	9	5	8	78	77	101.3%
作業療法	12	8	9	6	7	9	8	7	5	5	2	8	86	64	134.4%
言語聴覚療法	12	6	13	10	7	8	13	9	6	4	8	9	105	75	140.0%
臨床心理	7	7	3	6	7	3	4	1	4	8	2	3	55	32	171.9%
音楽療法	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4		
合計	46	31	30	27	25	24	32	21	21	26	17	28	328	248	132.3%

②薬剤課

ア 調剤院内処方

外来 (件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	処方箋枚数	17	8	14	5	13	9	16	7	32	34	6	11	172	293	58. 7%
小児科	処方件数	30	14	29	6	24	12	29	15	42	38	13	16	268	453	59. 2%
	調剤数	42	17	30	6	28	12	34	21	46	40	13	21	310	532	58. 3%
	処方箋枚数	2	5	6	7	6	8	5	8	7	7	9	7	77	65	118.5%
耳鼻咽喉科	処方件数	4	5	12	8	8	10	6	8	14	13	16	9	113	91	124. 2%
	調剤数	5	6	12	10	9	12	7	17	18	17	16	18	147	123	119.5%
	処方箋枚数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
歯科	処方件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	調剤数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	処方箋枚数	24	16	9	12	19	20	13	17	19	11	8	4	172	130	132.3%
救急外来	処方件数	48	25	17	21	32	31	23	33	34	15	21	8	308	253	121.7%
	調剤数	70	38	21	36	48	67	35	45	50	21	35	9	475	393	120.9%

入院 (件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	処方箋枚数	192	211	180	252	173	282	194	312	237	270	264	251	2,818	2, 799	100.7%
A棟	処方件数	757	965	568	1, 267	643	1,460	854	1,801	817	1,400	1,590	1, 235	13, 357	12, 424	107.5%
	調剤数	1,058	1,362	822	1,835	169	2, 163	1, 190	2,627	1, 141	2, 136	2, 348	1,712	18, 563	16, 513	112.4%
	処方箋枚数	127	172	139	185	163	229	181	333	166	298	225	177	2, 395	2,609	91.8%
B棟	処方件数	464	709	626	857	584	1,090	738	1, 768	272	1,548	1, 117	667	10, 440	10,690	97. 7%
	調剤数	579	939	784	1, 119	106	1, 402	954	2, 294	313	2,009	1, 479	831	12,809	12, 797	100.1%
	処方箋枚数	321	371	283	538	399	412	368	434	311	476	366	361	4,640	4, 941	93. 9%
C棟	処方件数	1, 301	1,852	721	2, 428	1,737	1,914	1,620	2, 442	1,319	2,881	1,977	1,641	21,833	22, 517	97.0%
	調剤数	1, 795	2, 521	934	3, 306	2, 365	2,641	2, 212	3, 469	1,787	4,013	2, 705	2, 227	29,975	29, 091	103.0%

イ 注射院内処方

外来 (件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	処方箋枚数	23	13	16	25	26	13	115	366	179	47	19	21	863	906	95.3%
外来	処方件数	23	13	16	25	26	13	115	366	179	47	19	21	863	906	95.3%
	調剤数	36	18	16	31	32	13	121	379	190	52	21	22	931	970	96.0%

入院 (件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	処方箋枚数	99	151	169	80	25	77	63	97	50	166	83	35	1,095	1,778	61.6%
A棟	処方件数	99	151	169	80	25	77	63	97	50	166	83	35	1,095	1,778	61.6%
	調剤数	122	192	227	92	30	104	78	122	60	235	101	35	1, 398	2, 451	57.0%
	処方箋枚数	73	34	9	64	115	64	59	15	93	106	118	43	793	1,637	48.4%
B棟	処方件数	73	34	9	64	115	64	59	15	93	106	118	43	793	1,637	48.4%
	調剤数	80	46	7	88	156	79	77	20	130	131	129	54	997	2, 277	43.8%
	処方箋枚数	556	547	366	1, 104	689	665	925	780	658	175	271	358	7,094	5, 720	124.0%
C棟	処方件数	556	547	366	1, 104	689	665	925	780	658	175	271	358	7,094	5, 720	124.0%
	調剤数	658	713	460	1,440	874	909	1, 243	1, 169	875	213	414	459	9, 427	8, 381	112.5%

4月~5月は薬剤師パート2名、薬剤事務パート2名で業務。6月に港南から薬剤師常勤1 名転入。薬剤師の人員不足の為、短期入所者の持参薬管理や臨時薬の配置はできなかった。

③検査課

ア 院内検査

外来

	4 🖂		аΠ	- n	οП	ο Π	40 🗆		40.0		ο Π	οП	A 31	26 to the A 31	24 to the LL.
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
CRP	48	74	50	46	41	34	21	64	59	37	26	26	526	522	100.8%
血算	57	85	57	34	55	47	28	75	68	43	68	48	665	615	108.1%
血液像鏡検	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
電解質	68	64	40	39	30	38	18	29	34	25	21	27	433	377	114.8%
迅速血糖(課内のみ)	1	1	5	1	0	0	2	6	5	1	0	1	23	23	100.0%
血中薬物濃度	34	68	32	36	30	39	13	19	18	26	20	22	357	405	88.1%
血液ガス分析	8	35	11	13	4	6	4	13	10	10	6	8	128	110	116.4%
血液型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	%
交差適合試験	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	%
尿定性	14	54	32	22	15	16	14	14	11	12	48	20	272	188	144. 7%
尿沈渣	13	53	30	20	13	15	12	12	9	10	17	17	221	176	125.6%
迅速検査	33	18	16	9	32	12	41	4	45	31	25	18	284	341	83. 3%
肝炎ウイルス検査	6	4	3	6	5	6	0	0	3	3	2	0	38	64	59.4%
心電図	6	44	20	11	3	3	13	1	2	2	1	1	107	142	75.4%
脳波	8	7	9	11	12	8	6	8	3	4	8	10	94	93	101.1%
超音波検査(乳房)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
超音波検査(腹部)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
合計	297	507	305	248	240	224	172	245	267	204	242	198	3, 149	3, 057	103.0%

(件)

入院・入所 (件)

			-						1						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
CRP	161	120	127	235	114	125	135	121	81	85	105	99	1,508	1, 751	86.1%
血算	165	122	127	234	116	127	136	121	83	85	108	99	1,523	1,756	86.6%
血液像鏡検	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	4	7	57.1%
電解質	70	66	76	115	81	79	72	62	43	34	17	53	768	815	94. 2%
迅速血糖 (課内のみ)	1	1	5	1	0	0	5	2	0	1	2	1	19	44	43.2%
血中薬物濃度	20	17	22	29	23	22	13	8	14	6	6	15	195	297	57.1%
血液ガス分析	33	17	29	63	50	33	51	20	15	15	19	18	363	388	93.6%
血液型	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	100.0%
交差適合試験	3	3	4	4	3	3	0	0	0	0	0	0	20	1	2000.0%
尿定性	12	69	14	21	15	18	20	219	16	4	7	15	430	218	197. 2%
尿沈渣	11	69	14	21	14	18	20	19	16	4	7	13	226	217	104.1%
迅速検査	35	38	36	68	42	34	62	35	21	43	25	19	458	580	79.0%
肝炎ウイルス検査	0	0	0	8	3	5	3	0	0	0	0	0	19	8	237.5%
心電図	2	0	15	11	9	7	9	6	16	0	0	3	78	86	90.7%
脳波	2	1	0	2	4	8	0	0	5	1	0	2	25	21	119.0%
超音波検査(乳房)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
超音波検査(腹部)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	515	523	469	814	474	479	527	614	311	278	298	337	5, 639	6, 190	91.1%

イ 外注検査

外来 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
生化学・免疫他	73	187	92	127	59	101	70	73	77	66	82	64	1,071	783	136.8%
細菌培養	32	95	50	42	42	15	33	40	37	40	34	33	493	254	194.1%
病理・細胞診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%
合計	105	282	142	169	101	116	103	113	114	106	116	98	1,565	1,038	150.1%

入院・入所 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
生化学・免疫他	72	69	108	149	99	100	128	103	75	25	61	60	1,049	697	150.1%
細菌培養	19	25	31	67	33	35	57	41	33	19	21	24	405	397	102.0%
病理・細胞診	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	4	50.0%
合計	92	94	139	216	132	135	186	144	108	44	82	84	1, 465	1,098	133.4%

8年ぶりに交差適合試験を実施。それに伴い血液像鏡検検査も増加した。

迅速検査は、前年度と比較し減少しているが、10月のヒトメタニューモウイルスの流行により、検体採取による利用者の負担軽減やコスト見直しのきっかけとなった。

外来 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
CT	10	78	14	11	3	3	3	2	5	5	0	4	138	135	102.2%
一般撮影	79	107	74	63	35	30	43	33	29	34	18	31	576	804	71.6%
ポータブル撮影	18	10	5	2	9	3	4	12	8	10	3	9	93	65	143.1%
透視検査	6	9	9	7	9	8	9	9	11	7	12	11	107	104	102.9%
超音波検査	1	5	1	0	0	0	0	1	2	2	1	0	13	7	185. 7%
画像ファイル	15	5	5	3	4	7	5	7	0	8	4	6	69	87	79.3%
歯科デンタル	3	4	0	5	2	4	9	3	3	5	3	4	45	58	77.6%
合計	132	218	108	91	62	55	73	67	58	71	41	65	1,041	1,260	82.6%

入院 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年上期比
CT	23	13	11	27	30	29	35	50	31	17	13	12	291	327	89.0%
一般撮影	4	0	9	5	0	4	6	3	1	3	0	6	41	80	51.3%
ポータブル撮影	77	97	90	140	86	86	129	100	96	48	64	63	1,076	1, 319	81.6%
透視検査	29	39	35	36	26	28	37	41	38	25	35	41	410	291	140.9%
超音波検査	5	3	2	6	4	5	10	14	19	16	4	8	96	129	74.4%
画像ファイル	5	5	5	3	2	0	8	1	0	4	5	4	42	43	97.7%
歯科デンタル	0	1	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	5	4	125.0%
合計	143	158	154	217	148	152	225	210	185	114	121	134	1,961	2, 193	89.4%

透視撮影に内視鏡検査も含まれている。また、センター港南と集計方法を統一したため、 前年度より件数が低くなっているが、実績には大きな変化はない。

年明けから、新型コロナウイルス感染防止対策の影響で、撮影件数は減少した。

⑤栄養課

ア. 入所食数実績(長期・短期利用) 及び その他

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
経口食	4,026	4,092	3,871	3, 920	3, 951	3, 779	3, 969	3,879	4,030	3,866	3,888	4,035	47, 306	47, 994	98.6%
胃瘻食昼	662	665	630	680	680	656	683	646	667	637	704	733	8,043	7, 589	106.0%
胃瘻食夕	210	232	218	204	223	227	244	251	241	209	248	223	2,730	2, 234	122. 2%
経管栄養食	10, 594	10, 777	10, 555	11,048	11,075	10, 553	10,668	10, 392	10, 463	10, 399	10, 193	10, 742	127, 459	121, 324	105.1%
泊なし短期	1	1	6	11	4	1	3	3	1	2	0	5	38	50	76.0%
嚥下外来食	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	4	7	57.1%

イ. 特別治療食数

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
加算食	586	581	546	608	557	544	555	538	551	553	529	464	6,612	9,699	68. 2%

ウ. 栄養指導実績 (外来・入院時)

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
外来加算	1	0	2	1	0	2	1	0	0	0	1	2	10	16	62. 5%
外来非加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
入院時加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	100.0%
入院時非加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

エ. 栄養サポートチーム (NST) 実績

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
新介入	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	6	33.3%
介入中	3	3	4	3	3	1	1	1	0	0	1	0	20	16	125.0%
回診数	3	3	4	3	3	1	1	1	0	0	1	0	20	34	58.8%
介入終了	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	5	3	166.7%

オ. 通所食数の実績

1.	k H	r	١
1.	14	H	-)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
経口食	86	85	88	104	82	89	86	91	91	78	79	66	1,025	1, 112	92.2%
胃瘻食	156	144	162	190	161	154	155	165	174	154	134	160	1,909	1,537	124.2%
合計	242	229	250	294	243	243	241	256	265	232	213	226	2,934	2,649	110.8%

カ. 放課後等デイサービス食数実績

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
昼食(経口食)	17	3	3	15	38	3	0	3	8	5	0	37	132	44	300.0%
昼食(胃瘻食)	3	1	0	6	11	2	0	2	0	1	0	6	32	9	355.6%
間食	28	39	49	55	46	46	49	51	34	46	33	45	521	172	302.9%

キ. 訪問栄養指導の実績

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
健康相談	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	100.0%
巡回相談	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	
健康相談個別	0	0	0	0	0	0	1	0	8	0	0	0	9	7	128.6%

入所食数の経口食は前年比 1.4%の減少。胃瘻食は、昼食 5.6%、夕食 18%の増加、経管食も増加となり、全体的に前値度を上回る。

特別治療食数は、退所者2名(貧血食1名、低蛋白食1名)により、前年比32%減少となる。

通所の食数は、前年比 10.8%の増加。胃瘻食は前年より更に増加となる。在宅での「手作り注入食」は浸透してきている。

放課後等デイサービス食数について、利用日は週3回から5回へ、食数増となる。

(3) 居住支援部門

①長期入所利用状況

(件)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	A棟	(25名)	742	775	750	768	757	750	775	750	775	775	725	775	9, 117	8, 909	102.3%
長期	B棟	(26名)	780	806	780	806	806	780	806	780	806	809	757	776	9, 492	9, 245	102.7%
7. 正	C棟	(36名)	1,080	1, 116	1,071	1,092	1, 112	1,044	1,052	981	1,023	1,007	983	1,083	12,644	13, 012	97.2%
17771	合計	(87名)	2,602	2,697	2,601	2,666	2,675	2, 574	2,633	2, 511	2,604	2, 591	2, 465	2,634	31, 253	31, 166	100.3%
	占床	率 (%)	99. 7%	100.0%	99. 7%	98.9%	99.2%	98.6%	97.6%	96. 2%	96.6%	96.1%	97.7%	97.7%	98.2%	98.1%	

2019 年度の占床率については、5 月までは長期入所者数が 100%であったが、6 月以降 悪性腫瘍や慢性疾患の悪化により外部受診や外部入院が多くなり占床率が低下していった。 9 月以降に長期入所者の逝去が続き、12 月までに 5 名の方が逝去された。横浜市が 10 月から 新たな長期入所者の公募を行い、12 月より順次 4 名の入所者を受け入れた。その後も 1 名の 入所者が逝去され、現在 2 名分が空床となっているが、新型コロナウイルス感染拡大防止の ため新たな長期入所者の公募を停止しており、この空床は短期利用枠として活用している。

②日中活動 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
実施回数 (回)	45	52	57	55	40	49	51	50	54	55	55	66	629	963	65. 3%
参加人数(人)	239	328	338	319	244	304	248	322	353	248	246	296	3, 485	5, 690	61. 2%

年度途中の9月から、活動室を1階のみに変更。2階の活動室は放課後デイサービス「は みんぐ」が使用することとなり、活動室及び職員数の減によって、全体の活動数も昨年度 より減少した。利用者1人の活動参加数は月平均で4回程であった。

11月からインフルエンザ予防のため、同じ棟の利用者同士のグループ編成に変更。その後も新型コロナ対策のため、棟ごとのグループ編成での活動を継続している。

短期入所者の活動参加も、各棟の短期利用者の部屋へ日中活動スタッフが訪問して活動 を行う形に変更した。

<音遊び>



色々な曲に合わせて、賑やかに合奏します。

<書き初め>



年の初めに 入魂の一文字。

(4) 在宅支援部門

①短期入所利用状况

(件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
短期	A棟(5名)	166	162	163	169	167	153	171	165	174	142	135	136	1, 903	1,954	97. 4%
入所	B棟(4名)	141	143	136	138	143	134	133	129	145	124	119	131	1,616	1,695	95. 3%
延	C棟 (6名)	230	218	202	202	192	177	176	195	174	169	180	183	2, 298	2, 475	92.8%
数	合計 (15名)	537	523	501	509	502	464	480	489	493	435	434	450	5, 817	6, 124	95.0%
占床	率 (%)	119.3	112.5	111.3	109.5	108.0	103. 1	103. 2	108.7	106.0	93.5	99.8	96.8	106.0	111.9	94. 7%

[※]満床等の理由により入所対応ができなかった件数

年間の短期入所枠については、職員の欠員により 11 月より縮減しているが、緊急入所を受け入れることで年間占床率は 100%を超えることができた。

②入院利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
C棟(3名)	32	8	35	90	66	40	56	56	33	30	42	18	506	373	135.7%
占床率 (%)	35.6	8.6	38.9	96.8	71.0	44.4	60.2	62. 2	35. 5	32. 3	48. 3	19.4	46. 1	34. 1	

③生活介護 (通所)

(名)

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
在籍者数	42	42	43	43	43	43	43	43	43	41	41	41	508	483.0	
通所日数	21	20	20	22	21	20	21	20	21	19	18	21	244	244. 0	
通所者数	385	360	374	430	390	373	367	397	393	345	310	332	4, 456	4, 214	105.7%
欠席者数	82	91	86	77	95	88	94	67	86	69	67	127	1, 029	976	105.4%
1日平均通所者	18.3	18.0	18.7	19.5	18.6	18.7	17.5	19.9	18.7	18.2	17.2	15.8	18. 3	17.6	104.0%

4~5月に新規利用者5名を受け入れた。5月死亡による退籍1名。12月に横療長期入所移行による退籍1名、死亡による退籍1名。

年々、通所利用者の重症化に伴い、体調不良や入院加療による長期的な欠席が増えており、 出席率を確保するために20名定員の枠を超え、利用者確保に努めた。その結果、欠席者数は 増加しているが一日平均通所者数は増加し、初めて18人を超えた。

入院加療後、自宅療養が長期化していた利用者に対して、訪問支援を提供し、初めて訪問 支援加算の請求を実施した。







エアートランポリンでリラックス

④訪問看護ステーションえーる

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
訪問総数(件)	117	139	130	141	139	132	151	150	129	151	140	168	1,687	1, 294	130.4%
1日平均	5.9	7.0	6.8	6.4	6.6	6.9	7.2	7.5	6.5	7.9	7.8	8.0	7.0	5. 3	132.1%
リハ同行数	2	7	4	6	6	4	4	4	4	2	6	4	53	55	96.4%

2019 年度は、6 月より 24 時間対応加算、特別管理加算を申請し、体制を整えたことで、収入も、前年度 15,105 千円から今年度は 21,393 千円の 42%増となった。新規の受入れは長期入所者の医療度が高い方、個人外出や受診の付き添い等の保険外訪問(自費契約)も導入した。契約数も前年度より 15 名増え、43 名となり訪問実績も 130%に増加した。また、体調不良時の臨時訪問等の要望が増え、土日祝日の対応や夜間の相談件数も増加している。

しかし、他の居宅事業同様に、朝夕に依頼が集中して日中の訪問が少ないことや、短期入所や入院等の理由で20%程度のキャンセルが恒常化していることから、体調の安定されている方への訪問回数の見直しを行い、キャンセル件数は12~16%まで減少した。日中の人員活用に関しては、外来・通所部門への支援体制を強化することで、複数名訪問による安全なケアの提供に努めている。

⑤居宅介護課(まいはーと)

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
訪問総数	626	607	626	693	580	634	699	644	652	613	588	555	7, 517	7, 311	102.8%
1日平均	28.5	27.6	28.5	31. 5	26. 4	28.8	31.8	29.3	29.6	27.9	26. 7	25. 2	28. 5	27.7	

利用者の体調不良による訪問キャンセルや予定変更の他、2月以降、新型コロナウイルス感染拡大への懸念から利用件数が減少傾向にある。年間の訪問者数、訪問件数ともに昨年度を上回ったが、訪問時間数は前年度比99%となった。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
通所児総数	39	59	62	83	60	66	71	69	64	70	64	58	765	264	290%
1日平均	3.0	3. 9	3. 1	3.8	2.9	3.5	3.4	3.5	3.2	3. 7	3.6	2.8	3.0	2. 5	120%

※前年度合計が少ないのは、2018年7月から事業を開始している為

2019 年度より週5日開所し、上菅田特別支援学校からは月曜日、火曜日、水曜日、金曜日とし、左近山特別支援学校を木曜日として小学1年から高校3年の児童・生徒20名が登録。2台の送迎車を使用し、支援員、看護師が添乗した。開所2年目となり、活動も多岐にわたり、利用者の家族とも連携を密にすることで信頼関係を築きつつある。年間出席数も目標の3名を超えた。年初には保護者に対して事業所評価のアンケート調査を行ない、保護者の満足度は8割を超えた(ホームページに掲載)。3月に家族懇談会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。



書初め やる時は真剣に



水遊びは気持ちよくて、楽しい!!

⑦送迎事業

横浜市の委託事業として、4月から左近山特別支援学校の医療的ケア児童4名の通学支援 を開始した。登下校合わせて年間311件の通学支援を行った。

⑧医療福祉相談室

相談業務 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
電話 (メール)	74	158	177	238	177	155	195	164	187	261	198	190	2, 174	424	512. 7%
来所	24	33	63	62	49	36	46	40	50	57	35	34	529	162	326.5%
訪問等	22	34	36	29	27	13	29	19	37	51	43	51	391	32	1221.9%
合計	120	225	276	329	253	204	270	223	274	369	276	275	3, 094	618	500.6%

短期入所調整業務

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
申込件数	92	94	99	89	108	101	94	108	107	75	78	74	1, 119	939	119. 2%
利用件数	74	70	73	70	69	62	70	70	75	60	67	61	821	845	97. 2%
対応不可※	18	24	26	19	39	39	24	38	32	15	11	13	298	70	425. 7%

※対応不可は、満床等の理由により入所対応ができなかった件数

計画相談業務 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
立案数	1	2	1	0	0	1	1	0	0	6	1	1	14	23	60. 9%
モニタリング数	4	7	5	11	9	5	10	13	2	51	11	10	138	222	62. 2%
合計	5	9	6	11	9	6	11	13	2	57	12	11	152	245	62.0%

初診件数は昨年同様。発達障害の初診の際には、相談員が診察希望の内容等を聞き取り、必要に応じ診察場面への立合いやリハビリ課との連携に努めた。発達障害の家族支援や関係機関との連携にも努めている。重症心身障害者の主治医変更依頼に関しては、当センターの医療体制では受け入れが難しいケースが複数あり、診療に至らず終了している。 PT は半年間近く人員不足により業務を縮小していた時期があったため、昨年度より減少した。 短期入所調整業務は、年度末(1~3月)の人員不足に伴う業務縮小によって新規申し込みや事前外来の件数が減少し、年間の延べ利用件数も減少したが、限られた短期入所枠を多くの利用希望者に割り当てることによって、実人数は増加した。

計画相談については、これまでたっちほどがやの相談員が横療兼務という形式でたっち 利用者の計画相談を担当していたが、2019年度からたっちほどがやが指定特定相談事業所 として独立したため、計画相談の件数が減少した。

(5) 安全管理部門

インシデント・アクシデント件数

(件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	0	4	8	5	13	8	4	7	15	11	6	10	4	95	90	105.6%
	1	56	43	39	29	25	40	30	35	32	29	23	21	404	471	85.8%
レ	2	21	22	17	22	9	16	8	9	5	8	17	14	167	166	100.6%
ベ	3-a	3	10	1	2	3	3	1	2	7	7	7	4	51	39	130.8%
ル	3-b	0	1	0	0	0	1	2	1	2	1	0	0	8	3	266.7%
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

安全管理室を設置し、専従の看護師(室長)を配置した。

今年度はレベル 3-b が 8 件となった。個人情報漏洩 3 件、剥離骨折が 3 件・上腕骨骨折 2 件であり、手術を要するものが 1 件であった。骨折が 5 件と続いたため、リハ課による骨折予防の研修会を実施した。レベル 3-a 以上及び反復して発生するインシデントについては、各部署で 5 W 1 Hの分析法を用いて展開し再発防止に努めた。

(6) 管理部門

①管理課

職員採用状況

職種	医師	看護師	生活 支援員	言語 聴覚士	理学 療法士	作業 療法士	薬剤師	放射線 技師	福祉 相談員	保育士	事務員	歯科 衛生士	洗濯員	運転員	看護 助手	事務 当直員	合計
採用者	※ 9	16	9	1	3	0	1	1	2	6	1	2	1	0	0	0	52
退職者	0	11	6	0	0	1	2	0	2	3	1	1	1	1	1	1	31

※医師の採用数は、歯科医師と非常勤医師数

各職種で欠員状態が続くとともに、その人材確保は非常に困難であった。

②保育室ひかり (名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
通園児総数	296	305	339	349	259	266	295	292	304	281	277	306	3, 569	3, 639	98.1%
1 日平均	12.3	13.9	13.6	13.4	10.0	11.6	11.8	12. 2	12.7	12. 2	12.0	12.2	12. 3	12.4	99.4%
一時保育利用児総数	0	0	0	3	0	1	4	5	3	0	0	0	16	8	200.0%

連携施設との交流については、上の原幼稚園との交流保育を行った。子どもたちは、幼稚園バスで送迎してもらい、広い園庭の遊具でのびのびと遊んだ。今後、近距離の新桜ケ丘保育園に交流の要請をする予定である。

「保育所保育指針」についての勉強会を 4 回行い、保育について新たな気持ちで学ぶ機会を作った。保育の質の向上のためにも継続的に実施する

研修参加は「保育エキスパート研修」に17日間、処遇改善Ⅱに必要な研修受講ができた。

③病児保育室あさひ

(名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
通園児総数	56	54	59	80	84	63	65	77	79	61	42	29	749	609	123.0%
1日平均	2.8	2.8	3.0	3.6	4.0	3.3	3. 1	3. 9	4.0	3. 2	2.3	1.4	3. 1	2.5	

登録者数は昨年度とほぼ同数であったが、年間の利用者数は 22.9%増となった。キャンセル待ちを減らせるように、予約者の調整や利用者への迅速な対応を行ったことで、不承認数を 20%減できたことが利用者増の大きな要因であった。利用者が増え、加算人数が36.1%増えた。キャンセル数は 11.2%減、申込者数は 11.6%増となった。

2月、3月は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、自宅療養する家庭が増えたこと、例年流行するインフルエンザの利用が少なかったことから、利用者数が減少した。

IV 地域療育センターあおば

2018 年度までは初診待機期間の短縮を図るため、診療課における理学療法士や作業療法士等の職員配置を厚くしていたが、過去1年間の収支状況の悪化に鑑みて、2019 年度は横浜市の運営費補助基準に見合った職員配置となるよう、段階的に職員定数の見直しを行った。

こうした職員数の削減が利用児童や保護者へのサービスの低下につながらないよう、職員 相互の連携強化や保護者へのより親切丁寧な対応など、経営改善に向けた取組みを進めた。 各部署の実績は以下の通りである。

1 「数値目標」に対する評価

事業名	目標値	2019年度実績	達成率
外来診療	60.0名/日	57.2名/日	95%
福祉型児童発達支援	48.2名/日	41.0名/日	85.06%
医療型児童発達支援	14.4名/日	11.8名/日	81. 94%
児童発達支援事業	11.5名/日	9.3名/日	80.86%
障害児相談支援事業	250名	325名	130.00%
保育所等訪問支援	60名	57名	95.00%

2 資金収支差額の推移



2018年度から横浜市補助金の人員定数管理体制の徹底に努めた結果、1千万円を超えるプラス収入となった。

3 各部所の報告

(1) 診療課

①医師診察

診察件数は、合計で未就学児は 1,917 人、学齢児は 1,903 人であった。なお、新規診察件数は未就学児が 284 人、学齢児が 87 人の計 371 人と昨年度より 13 人減少し、初診待機月数は 2.9 か月となっている。

区 分	新規診療	再 診	<u>≅</u> -
未就学	284	1,633	1,917
学齢	87	1,816	1,903
合 計	371	3, 449	3,820

発達精神科 未就学 13 7 13 18 少齡 1 0 0 0 0 小児神経科 完飾 0 0 0 0 少市**リ科 一方 2 2 2 2 2 少齡 10 6 10 2 小児科 未就学 2 8 2 2 学齡 0 0 0 0 0 大夫就学 4 8 7 8 大夫就学 4 3 4 8 大夫就学 0 0 0 0 大東齡 11 8 7 10 大東齡 11 8 7 10 大東齡 0 0 0 0 大東齡 0 0 0 0 大東齡 0 0 0 0 大東齡 0 0 0	8月 9月	2,5	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
小児神経科 大蔵学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17 1		2 2	0	108	115	93.0%
小児神経科 字齢 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 (2 0	0	3	0	_
Pht Ph	0 (0	0	0	31	_
## 学齢 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 (0	0	0	0	_
大京	0		2 0	0	11	12	91.0%
大型相神神 学齢 10 6 10 5 10 10 10 10 10 10	0 (0	0	2	2	100.0%
新規 小児科 未就学 4 8 7 8 学齢 0 0 0 0 0 0 0 東鼻科 学齢 0	3		2 3	0	33	24	137.0%
水児科 大郎子 4 8 7 8 8	6 10		3 6	4	82	89	92.0%
診療 工鼻科 完飾 0 0 0 0 接食外来 完飾 0 0 0 0 接食外来 完飾 0 0 0 0 水井 0 0 0 0 0 水井 26 27 27 30 水井 26 27 27 33 水井 26 27 27 30 水児神経科 26 27 27 30 水井 20 0 0 0 大井 20 0 0 0 <td>4</td> <td></td> <td>8</td> <td>10</td> <td>74</td> <td>60</td> <td>81.0%</td>	4		8	10	74	60	81.0%
療 耳鼻科 表就字 4 3 4 5 接食外来 完飾 0 0 0 0 0 持數 0 0 0 0 0 0 0 排裝具外来 26 27 27 36 水計 37 34 37 39 子離 26 27 27 36 水計 31 34 37 39 水土就学 34 37 39 水土就学 34 37 39 水土就学 35 117 136 73 水井 35 34 37 33 水井 35 34 37 33 水井 36 36 38 38 38 水井 36 36 38 38 38 38 水井 36 36 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 <td< td=""><td>0 (</td><td></td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>_</td></td<>	0 (0	0	0	0	_
接食外来 学齢 0 0 0 0 接食外来 完飾 0 0 0 0 建齢 0 0 0 0 0 水井 空齢 0 0 0 0 水井 空齢 11 7 10 9 水井 芝齢 11 7 10 10 水井 大規学 85 117 136 73 学齢 11 8 7 10 小児神経科 大就学 0 0 0 0 プート 大井 0 0 0 0 大井 0 0 0 0 0 <t< td=""><td>6</td><td></td><td>5 3</td><td>6</td><td>58</td><td>51</td><td>87.0%</td></t<>	6		5 3	6	58	51	87.0%
持度外米 学齢 0 0 0 0 補装具外来 完飾 0 0 0 0 水計 学齢 0 0 0 0 水計 学齢 11 7 10 5 計 37 34 37 38 発達精神科 未就学 85 117 136 73 学齢 11 8 7 10 学齢 0 0 0 0 プローン 大就学 0 0 0 0 プローン 大就学 0 0 0 0 プローン 大就学 0 0 0 0 0 プローン 大就学 0 0 0 0 0 プローン 大就学 2 2 7 10 アン 大就学 2 2 7 10 アン 大就学 2 2 2 2 2 アン 大就学 3 0 5 0 アン 大就学 3 0 5 0 0 アン 大就学 3 0 5 0 0 0 0 0 0	0 (0	0	0	0	_
字節	0 (0	0	0	0	
大東京 大東 大東	0 (0	0	0	0	_
字師 0 0 0 0 未就学 26 27 27 30 字齡 11 7 10 9 計 37 34 37 38 子齡 11 8 7 11 小児神経科 大就学 0 0 0 0 学齡 0 0 0 0 0 学齡 0 0 0 0 0 學齡 9 3 2 3 児童精神科 大就学 2 2 7 10 字齡 76 153 137 134 大規学 2 29 29 29 空齡 0 6 3 6 大就学 5 8 11 8 接食外来 2 0 0 0 大就学 3 0 5 0 大就学 2 0 0 0 大號於 1 1 0 2 大號 2 0 0 0 大號 2 0 0 0 大號 2 0 0 0 大號	0 (0	0	0	0	
小計 学齢 11 7 10 9 計 37 34 37 38 発達精神科 未就学 85 117 136 73 少處 十月 11 8 7 10 小児神経科 未就学 0 0 0 0 少所と、別科 未就学 6 18 18 22 学齢 9 3 2 3 児童精神科 学齢 76 153 137 134 本就学 22 29 29 29 学齢 0 6 3 6 本就学 5 8 11 8 接食外来 *未就学 5 8 11 8 接食外来 *未就学 3 0 5 6 推装具外来 *未就学 3 0 5 0 6 排装具外来 *未就学 1 1 0 8 # * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * </td <td>0 (</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td>	0 (0	0	0	0	
計 37 34 37 38 未就学 85 117 136 73 学齡 11 8 7 10 小児神経科 大就学 0 0 0 0 学齡 9 3 2 3 児童精神科 大就学 2 2 7 10 宇齡 76 153 137 134 大就学 22 29 29 29 宇齡 0 6 3 6 大就学 5 8 11 8 大家 大家 5 8 11 8 大家 5 8 11 10 8	30 2'		7 16	16	284	293	96.0%
発達精神科 未就学 85 117 136 73 73 73 73 74 74 75 75 75 75 75 75	6 10		5 6	4	87	91	95.0%
現産作件件学齢 11 8 7 10 小児神経科	36 3		2 22	20	371	384	96.0%
中國 字飾 11 8 7 10 小児神経科 未就学 0 0 0 0 0 リハt*リ科 宇飾 0 0 0 0 0 児童精神科 宇飾 9 3 2 3 火電精神科 宇飾 76 153 137 134 中学齢 76 153 137 134 宇齢 0 6 3 6 宇藤 0 6 3 6 宇藤 1 0 2 0 大変齢 2 0 0 0 大変的 2 0 0	38 38		9 29	28	711	1161	61.0%
大学 学齢 0 0 0 0 0 0 0 0 0	13		5 5	6	92	115	80.0%
対	0 (0	0	0	0	_
月童精神科 学齢 9 3 2 3 児童精神科 未就学 2 2 7 10 学齢 76 153 137 134 水児科 未就学 22 29 29 29 学齢 0 6 3 6 字齢 1 0 2 0 摂食外来 未就学 3 0 5 0 学齢 2 0 0 0 補装具外来 未就学 11 10 8 8 学齢 16 16 9 7	0 (0	0	0	0	_
月童精神科 字飾 9 3 2 3 児童精神科 未就学 2 2 7 10 字飾 76 153 137 134 水児科 未就学 22 29 29 29 字齡 0 6 3 6 李齡 1 0 2 0 接食外来 完齡 2 0 0 0 排装具外来 未就学 11 10 8 8 排装具外来 完齡 16 16 9 7	11 1		3 12	6	195	185	105.0%
用	7 :		1 0	4	48	46	104.0%
再診療 76 153 137 134 小児科 未就学 22 29 29 29 字齡 0 6 3 6 末就学 5 8 11 8 接食外来 未就学 1 0 2 0 接食外来 完齡 2 0 0 0 補装具外来 完齡 11 10 8 8 排裝具外来 完齡 16 16 9 7	8 '		6	14	89	34	261.0%
診療 学齢 0 6 3 6 耳鼻科 未就学 5 8 11 8 学齢 1 0 2 0 摂食外来 未就学 3 0 5 0 学齢 2 0 0 0 補装具外来 未就学 11 10 8 8 学齢 16 16 9 7	96 123	1	134	139	1490	1495	99.0%
存飾 0 6 3 6 東鼻科 未就学 5 8 11 8 学齢 1 0 2 0 摂食外来 完齢 2 0 0 0 補装具外来 未就学 11 10 8 8 学齢 16 16 9 7	25 28		3 47	43	374	321	116.0%
耳鼻科 学齢 1 0 2 0 摂食外来 未就学 3 0 5 0 学齢 2 0 0 0 補装具外来 未就学 11 10 8 8 学齢 16 16 9 7	2 () 2	3	29	7	128.0%
字節 1 0 2 0 摂食外来 未就学 3 0 5 0 学齢 2 0 0 0 補装具外来 未就学 11 10 8 8 学齢 16 16 9 7	12 13		7 15	21	122	111	109.0%
対象外来 学齢 2 0 0 補装具外来 未就学 11 10 8 8 学齢 16 16 9 7	2 (0	1	7	2	350.0%
字齡 2 0 0 0 補装具外来 未就学 11 10 8 8 学齡 16 16 9 7	3 (5	0	23	20	115.0%
# 表具外来 学齢 16 16 9 7	3 (0 0	0	7	4	175.0%
字節 16 16 9 7			9 5	13	119	186	63.0%
1 1 1 1 1 1			2 8	19	143	112	127.0%
未就学 134 184 214 150	106 11	1	7 119	125	1633	2144	76.0%
小計 学齢 115 186 160 160		1	7 149	172	1816	1785	101.0%
計 249 370 374 310	235 264	2	1 268	297	3449	3, 929	87.0%
総計 286 404 411 349	271 30	2	3 290	317	3820	4, 313	88.0%

②訓練等

理学療法、作業療法、言語聴覚療法は、職員の産休・育休等のため実働人員が減少したことから、未就学児が合計 4,999 件で前年度と比較して 15%減少、学齢児は合計 1,713 件で 8%減少した。また、心理指導は、未就学・学齢児をあわせると 3,786 件となっており、前年度と比較して 12%減少した。

横浜市の補助基準に見合った職員配置の見直しにより、訓練・指導の全体件数が減少した

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	理学療法	未就学	122	112	120	126	91	117	122	110	99	110	110	109	1348	1617	83.0%
	生于原仏	学齢	75	79	64	76	60	64	84	74	59	75	61	87	858	928	92.0%
	作業療法	未就学	114	154	145	157	129	121	143	122	151	157	140	141	1674	2144	78.0%
		学齢	58	57	48	49	37	33	43	42	45	45	32	38	527	493	106.0%
機	言語療法	未就学	103	142	144	153	116	133	138	153	140	156	103	138	1619	1764	91.0%
能	口叩凉仏	学齢	36	35	34	34	22	21	22	24	22	21	20	25	316	380	83.0%
訓	聴力検査	未就学	40	28	32	35	31	30	22	27	30	28	20	35	358	335	106.0%
練	心刀快且	学齢	2	1	1	0	2	1	1	0	2	0	0	2	12	16	75.0%
		未就学	379	436	441	471	367	401	425	412	420	451	373	423	4999	5,861	85.0%
	合計	学齢	171	172	147	159	121	119	150	140	128	141	113	152	1713	1,817	94.0%
		計	550	608	588	630	488	520	575	552	548	592	486	575	6712	7,678	87.0%
心	心理療法	未就学	115	259	234	266	213	257	265	277	229	237	261	169	2782	3,022	92.0%
理	心性原仏	学齢	66	113	95	91	86	98	82	71	73	80	72	77	1004	1275	78.0%
指	(うち心理検	未就学	36	22	37	42	39	36	28	40	40	39	43	26	428	473	90.0%
導	査)	学齢	19	19	15	14	14	8	12	11	13	11	8	5	149	164	90.0%
	四次中央大	未就学	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3	66.0%
	脳波検査	学齢	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	_
臨	脳波聴検	未就学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
床	മ 汉 称 侠	学齢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
検		未就学	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	_
查	合計	学齢	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	_
		計	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	_
栄養	扫鋏	未就学	5	2	1	2	4	1	1	2	3	2	0	2	25	31	80%
不 俊	们吹	学齢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
補装	具クリニック		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	23	104.0%

③外来グループ

初診から何らかの公式な療育サービスが開始されるまでの間、保護者の希望に応じて利用できる通園型の短期療育サービスとして、くろーばー・たんぽぽを設置しており、 延べ383人の参加があった。

[くろーばー・たんぽぽの通園児童数]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
延人数	10	36	39	39	42	6	48	42	34	38	43	6	383	231	165%
〔肢	[肢体不自由児を対象としたいちごグループの通園児童数]														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
延人数	_	7	8	8	4	10	12	13	9	11	12	0	94	31	303%

(2) 通園課

通園課は児童発達支援(定員 60 人)と医療型児童発達支援(定員 30 人)で構成され、職員は園長ほか支援職 22 人(保育士 17 人、児童指導員 5 人)でスタートした。

年度の下半期は例年、併用している施設や機関の行事や体調不良等の理由から出席率が 下がりやすいが、上半期と比べてほぼ変わらない出席率となった。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	福祉型	605	915	946	1024	526	910	789	925	801	846	843	661	9791	10223	95.0%
設定日数	医療型	172	266	284	312	157	284	247	295	255	266	270	209	3017	3313	91.0%
	計	777	1181	1230	1336	683	1194	1036	1220	1056	1112	1113	870	12808	13536	94.0%
出席日数	福祉型	548	826	869	908	474	753	680	829	695	775	752	599	8708	9569	91.0%
(実績)	医療型	143	224	246	252	129	215	194	240	225	239	215	182	2504	2844	88.0%
(天順)	計	691	1050	1115	1160	603	968	874	1069	920	1014	967	781	11212	12413	90.0%
	福祉型	90.58%	90.27%	91.86%	88.67%	90.11%	82.75%	86.18%	89.62%	86.76%	91.60%	89.20%	90.62%	89.01%	90.71%	98.1%
出席率	医療型	83.14%	84. 21%	86.62%	80.77%	82.17%	75.70%	78.54%	81.35%	88.23%	89.84%	79.62%	87.08%	83.10%	86.38%	96.0%
	計	88.93%	88.91%	90.65%	86.83%	88.29%	81.07%	82.36%	85.48%	89.91%	90.72%	84.41%	88.85%	87.20%	88.54%	98.0%
在籍児数	福祉型	90	90	89	89	89	90	89	89	89	89	89	89			
红稻冗数	医療型	23	23	23	24	24	25	24	24	24	24	24	24			

(3) 相談課

①相談業務

年々低年齢児の相談が増加する中で、学齢児からの相談も増加している。ほとんどの 主訴が、発達の偏りに関することが中心であり、「発達障害」に対する関心の高さがうか がえる。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
電話	未就学	136	119	133	109	143	169	187	182	168	192	180	164	1882	2012	93.0%
	学齢	79	73	92	57	83	112	91	87	96	108	97	97	1072	1085	98.0%
面接	未就学	86	57	83	63	78	87	93	71	61	108	365	66	1218	1071	113.0%
	学齢	31	30	33	27	36	43	35	39	34	47	42	33	430	386	111.0%
文書	未就学	36	13	12	15	12	15	9	18	194	14	40	21	399	473	84.0%
	学齢	43	11	1	6	1	6	4	2	16	10	5	9	114	143	79.0%
合計	未就学	258	189	228	187	233	271	289	271	423	314	585	251	3499	3556	98. 0%
	学齢	153	114	126	90	120	161	130	128	146	165	144	139	1616	1610	100.0%

②関係機関調整

相談ニーズの増加に伴い、関係機関との連携が必然的に増加しており、未就学児は区福祉保健センターとの連絡・相談等が多くなっているが、幼稚園、保育園、民間児童発達支援事業所等との連携も欠かせない状況にある。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
電話	未就学	116	70	104	94	100	119	130	104	130	132	112	92	1303	1357	96.0%
电前	学齢	89	35	72	39	47	69	79	50	84	69	85	79	797	937	85.0%
来所/	未就学	6	23	27	13	7	14	21	15	11	65	8	17	227	235	96.0%
出張	学齢	15	7	8	11	3	8	13	7	6	5	16	21	120	209	57.0%
文書	未就学	20	16	15	13	3	14	65	12	14	18	9	25	224	244	91.0%
入音	学齢	22	11	11	13	8	15	12	10	19	21	16	25	183	208	87.0%
	未就学	142	109	146	120	110	147	216	131	155	215	129	134	1754	1836	95.0%
合計	学齢	126	53	91	63	58	92	104	67	109	95	117	125	1100	1356	81.0%
	総計	268	162	237	183	168	239	320	198	264	310	246	259	2854	3192	89.0%

③巡回相談

訪問園数が微増している中で、特に、保育園の新規開設に伴う巡回相談ニーズが増え る傾向にある。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
保育園	0	15	23	4	1	3	1	0	0	1	0	1	49	41	119.0%
幼稚園	0	5	5	6	0	3	18	7	0	0	0	0	44	29	151.0%

④障害児相談支援事業 (利用計画書作成件数)

計画相談件数は、当センターの児童発達支援センター・児童発達支援事業所が取り扱った件数、及び民間の児童発達支援事業所を利用した計画相談の件数を合わせた数値となっており、モニタリングの件数は当センター利用児の件数である。

※2月の218件は、2020年4月から児童発達支援を利用する児童の新規計画相談件数。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
計画作成	57	4	4	3	1	9	10	5	11	3	218	0	325	315	103.0%
継続計画作成 (モニタリング)	0	6	14	13	15	15	7	3	8	10	1	0	92	80	115.0%
												É	1 1		109.0%

5保育所等訪問支援事業

本事業は、「個別」の児童の支援を計画相談および受給者証に基づいて提供するサービスである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
保育所等訪問事業	0	2	4	6	3	14	12	5	5	4	1	1	57	68	83.0%

⑥学校支援事業

青葉区内の市立小学校 31 校中 23 校について学校支援を行った

実支援学校数	23校
延べ訪問件数	48件
内コンサルテーション	29件
研修	14件

⑦地域ニーズ対応事業

ア. 保護者のためのこころのケア相談

利用児の保護者の中で、子どもの発達や成長に関して不安や悩みを抱える方や日頃の ストレスによってメンタルヘルスが気になる方を対象に、精神保健福祉士が月2回定期 的に来所し、保護者支援を行っている。

面接	述13件
電話	述8件
カンファランス実施回数	13回
カンファ検討ケース数	21件

イ. あおばであそぼ(広場事業)

初診を待機している間やまだ療育センターを利用することに不安のある保護者の方々に対して、気軽に相談できる場を提供している。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
あおばであそぼ	9	6	8		10	10	7	9	8	17	0	0	91	69	131.0%

(4) こども支援室こだち

①児童発達支援事業所

2019 年度は、けやきクラス、かえでクラスともに 1 クラス 7 人で構成している。全 8 クラス (56 人) で実施した。

クラス名	登園日数/週	曜日	4 歳	5 歳	合計	前年上期比
けやき①クラス	1日	月	_	7人	7人	
けやき②クラス	1日	火	_	7人	7人	
かえで①クラス	1日	火		7人	7人	_
かえで②クラス	1日	水		7人	7人	_
かえで③クラス	1日	水		7人	7人	_
かえで④クラス	1日	木		7人	7人	_
かえで⑤クラス	1日	木		7人	7人	_
かえで⑥クラス	1日	金	7人	_	7人	_
合 計			7人	49人	56	_

②児童発達支援事業所出席率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
設定日数	0	203	222	252	126	215	137	209	165	157	199	7	1892	1870	101.0%
出席日数 (実績)	0	179	199	219	105	181	101	170	121	133	166	6	1580	1628	97.0%
出席率	0	88	89	86	83	84	73	81	73	84	83	85	75	87	86.0%
在席児数	0	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56		

(5) 公開講座

あおば講座

	公開日	テーマ	講師	申込人数	参加人数
第1回	2019/6/7	きょうだいの育ちについて~きょうだいのことを考えて見よう	横浜市あんしんマネージャー	45名	32名
第2回	2019/7/11	知ってるようで知らない体の事	理学療法士	18名	13名
第3回(前)	2019/9/19	発達障害を知ろう~こだわりや集団参加の苦手への支援~	医師	59名	45名
第3回(後)	2019/10/11	発達障害を知ろう~こだわりや集団参加の苦手への支援~	医師	43名	36名
第4回	2019/11/21	発達障害を知ろう~うっかり(不注意)への支援~	医師	41名	38名
第5回		発達障害を知ろう~思春期を迎える前に~	医師	52名	36名
第6回	2019/1/23	わが子の「宿題」との付き合い方	心理士	63名	49名
第7回	2019/3/9	保育園・幼稚園・学校の先生とうまくやっていくために	ソーシャルワーカー	52名	42名

(6) 管理課

職員採用状況

職種	理学療法士	作業療法士	臨床心理士	言語聴覚士	保育士	児童指導員	福祉相談員	看護師	合計
採用者	0	0	1	0	1	1	0	0	3
退職者	1	1	1	0	4	2	2	0	11

V たっちほどがや

たっちほどがやの開所から 10 年が経過した。開設以来入所している利用者は高齢化してきており、通院や入院が徐々に増えている。また、家族の高齢化も顕著であり、通院の際の付き添いが困難になってきている。

こうした利用者及びその家族の状況変化を背景として、入所支援事業の目標値に対する達成率は99.1%で、長期間の入院や入院者数が増えたことから目標値には届かなかった。

また、短期入所事業については、センター港南や横療の相談室と連携して入所調整を行っており、達成率は目標値の98.4%となった。生活介護事業については、一日平均19.5名の利用があり、達成率は99.5%となった。

いずみのについては、年度当初から職員の欠員状態が続いたことなどから、生活介護事業 (和音)の一日平均利用者は15.4名、放課後等デイサービス事業(りずむ)は4.0名でいずれも目標値を下回った。特に、放課後等デイサービスについては、利用者の逝去や本人の体調不良による欠席が増えたため利用率が低下した。

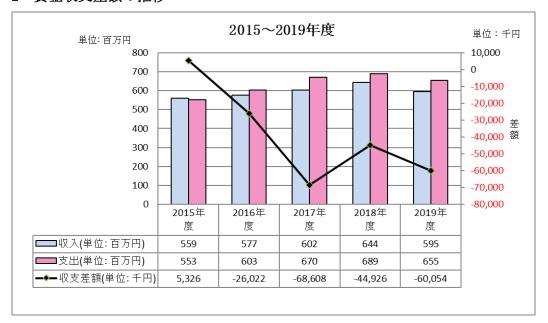
収支状況については、入院者数の増加や通所利用率の低下により収入が減少したため、悪化している。また、電気温水器の交換工事や非常灯設備の更新など、設備更新や修繕に係る 経費については、金融機関からの借り入れにより対応した。

各部署の実績は以下の通りである。

1 「数値目標」に対する評価

事業名	目標値	実績	達成率
長期入所	42.6名/日	42.2名/日	99.1%
短期入所	6.4名/日	6.2名/日	98.4%
生活介護	19.6名/日	19.5名/日	99.5%
たっちいずみの 生活介護	16.7名/日	15.4名/日	92. 2%
たっちいずみの 放課後等デイサービス	4.5名/日	4.0名/日	88. 9%

2 資金収支差額の推移



収入は、いずみのの収入増により、事業活動ベースで前年度より増加した。支出は、設備 修繕に 16,550 千円を要したこと、また、修繕のための借入金 14,000 千円を 2020 年度に実施 することが影響し、収支差額はマイナス 60,054 円となった。

3 施設全体の実績

(1) 施設入所·短期入所 利用状况

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
	実績数	1, 268	1, 331	1, 287	1, 329	1, 313	1, 260	1, 310	1, 282	1, 329	1, 287	1, 191	1, 243	15, 430	15, 421	100.1%
長期入所 43枠	1日平均	42. 3	42.9	42.9	42.9	42. 4	42.0	42.3	42.7	42.9	41.5	41.1	40. 1	42. 2	42.5	99. 2%
10	占床率	98. 1%	99. 7%	99. 7%	99.5%	98. 4%	97.6%	98.3%	99.4%	99. 7%	96. 5%	95.5%	93. 2%	98.0%	98.2%	99. 8%
	実績数	151	189	190	196	185	196	209	195	207	200	194	169	2, 281	2, 296	99. 3%
短期入所 7枠	1日平均	5. 0	6.3	6.3	6.5	6.2	6.5	7.0	6.5	6.9	6. 7	6.5	5.6	6.2	6.2	100. 5%
* 11	占床率	71.4%	85. 7%	90.0%	90.0%	85. 2%	93.3%	99.5%	92.9%	98.6%	95. 2%	92.4%	80.5%	89.0%	89.8%	99. 1%
	実績数	1, 419	1, 520	1, 477	1, 525	1, 498	1, 456	1, 519	1, 477	1,536	1, 487	1, 385	1, 412	17, 711	17, 717	99. 97%
合計 50枠	1日平均	47.3	49.0	49. 2	49. 2	48. 3	48.5	49.0	49. 2	49.5	48.0	47.8	45. 5	48.4	48.4	100.0%
0011	占床率	94.6%	98. 1%	98. 5%	98.4%	96.6%	97.1%	98.0%	98.5%	99.1%	95. 9%	95.5%	91.1%	96.8%	97.0%	99.8%

(2) 計画相談 ※2019年7月事業開始

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
0	0	0	1	1	0	0	0	1 (1)	0	0	1	4 (1)		
1	5	4	2	7	5	1	1	3	1	2	3	35		
2	4	4	4	7	7	12	11	4	5	7	6 (1)	73 (1)		
	0	4月 5月 0 0 1 5	4月 5月 6月 0 0 0 1 5 4 2 4 4	4月 5月 6月 7月 0 0 0 1 1 5 4 2 2 4 4 4	4A 5A 6A 7A 8A 0 0 0 1 1 1 5 4 2 7 2 4 4 4 7	4A 5A 6A 7A 8A 9A 0 0 0 1 1 0 1 5 4 2 7 5 2 4 4 4 7 7	4A 5A 6A 7A 8A 9A 10A 0 0 0 1 1 0 0 1 5 4 2 7 5 1	4A 5A 6A 7A 8A 9A 10A 11A 0 0 0 1 1 0 0 0 1 5 4 2 7 5 1 1	4A 5A 6A 7A 8A 9A 10A 11A 12A 0 0 0 1 1 0 0 0 1 (1) 1 5 4 2 7 5 1 1 3	0 0 0 1 1 0 0 0 1 (1) 0 1 5 4 2 7 5 1 1 3 1	0 0 0 1 1 0 0 0 1 (1) 0 0 1 5 4 2 7 5 1 1 3 1 2	0 0 0 1 1 0 0 0 1 (1) 0 0 1 1 5 4 2 7 5 1 1 3 1 2 3	0 0 0 1 1 0 0 0 1 (1) 0 0 1 4 (1) 1 5 4 2 7 5 1 1 3 1 2 3 35	0 0 0 1 1 0 0 0 1 (1) 0 0 1 4 (1) 1 5 4 2 7 5 1 1 3 1 2 3 35

(3) ほどがや 生活介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
通所者総数	435	425	425	466	451	405	463	416	422	400	367	403	5, 078	5, 152	98.6%
1日平均	19.7	18. 4	21. 2	20. 2	20.5	19.2	20.1	19.8	18.3	19.0	19.3	18. 3	19.5	20.0	97.7%

(4) いずみの 生活介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
通所者総数	311	317	336	375	309	306	332	313	307	283	261	257	3, 707	2, 796	132.6%
1日平均	15. 6	16.7	16.8	17.0	14. 7	16. 1	15.8	15. 7	15. 4	14. 9	14. 5	12. 2	15. 4	11. 4	135. 1%

(5) いずみの 放課後等デイサービス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
通所児総数	88	88	72	90	88	77	80	73	71	72	64	85	948	1,033	91.8%
1日平均	4. 1	4. 1	3.6	4.0	4. 1	4.0	3.8	3. 7	3.6	3.8	3.6	4.0	4.0	4. 2	95. 2%

3 各部署の報告

(1) 入所支援課

年度の前半は落ち着いていたが、後半から体調不良者が増えた。1月以降は長期間に わたる入院者が増え、3月31日現在で4名が入院している。体調不良により、従来利用 していた地域活動ホームや作業所等への通所を継続できない方も出て来ている。

(2) 在宅・通所支援課

①短期入所

申込件数の増加は、横浜市内の他事業所の短期入所事業が縮小している影響と推測される。また、保護者や介護者側の事情によって自宅に戻れず、入所期間を延長する利用者が増加しており、入所期間が長期化($1\sim2$ 週間)する例が増えている。4 月、5 月は施設内においてRSウイルス感染があり、キャンセルが多かった。新型コロナウイルスの影響は今年3 月にはまだ見られていない。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
申込件数	61	58	59	52	56	58	52	51	61	43	48	57	656	617	106.3%
利用件数	34	35	36	40	38	41	41	38	43	35	29	34	444	491	90.4%
対応不可※	14	19	19	9	13	10	10	10	14	4	17	17	156	126	123.8%

※対応不可は、満床等の理由により入所対応ができなかった件数

②計画相談

7月に指定特定相談支援事業所を開設し、横療の相談室兼務で担当していた利用者 62名のたっちほどがやへの移行を開始した。2020年6月には、すべてのケースの移行 が終了する見込みである。また、たっちいずみのでは、新たに成人4名と児童1名の計画相談を始めている。

③生活介護

障害の重度化により、入院件数や気管切開者・人工呼吸器使用者が増えている。 活動にあたっては、午前の個別活動と午後の選択・グループ活動の定着により、メリハリのついた活動提供ができた。3月に入り、新型コロナウイルスの影響で利用率は低下している。







ハロウィーン仮装



(3) いずみの課

①生活介護

4月から新規利用者11名を受け入れた。(3回/週:4名、2回/週:7名)また、感染 症対策のため、2月以降、たっちほどがやからの入所利用者の受け入れを中止した。

②放課後等デイサービス

生活介護の人員不足や、年度末からの感染症により、新規利用者の選考手続きが難 航し、空き枠を補填できない状況が続いた。3月に1名の新規利用者を受け入れた。

体調不良により、入院する利用者が多くみられた。2月には1名が逝去されている。 夏季は家族との帰省などにより利用率が低下した。また、3月から新型コロナウイルス 感染症の影響で学校が休校となり、休業日対応を行った。



いずみんピック (風船バレー)



ハロウィン

(4) 管理課

公益社団法人森村豊明会の助成金により、6月に1ユニットのリビングにリフター を設置した。また、3月には電気温水器交換工事等を行った。

新型コロナウイルス感染症対策のため、3月に予定していた10周年記念行事は延期 したが、記念誌を発行し、関係者に配布した。

4 地域交流

概ね1~2日に1回以上のボランティア活動が行われており、活動内容としては、外部 通所の付き添い、ギター弾き語り、茶道体験、盆踊り、車椅子清掃、麻雀等の多岐にわ たる。また、仏向地域ケアプラザと連携し、コーラス隊やピアノ演奏会を開催した。 3月以降は、新型コロナウイルスの影響でボランティアの受け入れを停止している。







お花見

盆踊り

仏向ケアプラ祭り (コーラス隊)

ボランティア受け入れ

/	11	١.١	
(/	1/2	ᄗ	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
活動実数	11	13	12	12	9	15	7	10	10	11	7	0	117
活動延べ回数	14	20	18	17	12	18	9	15	12	13	7	0	155